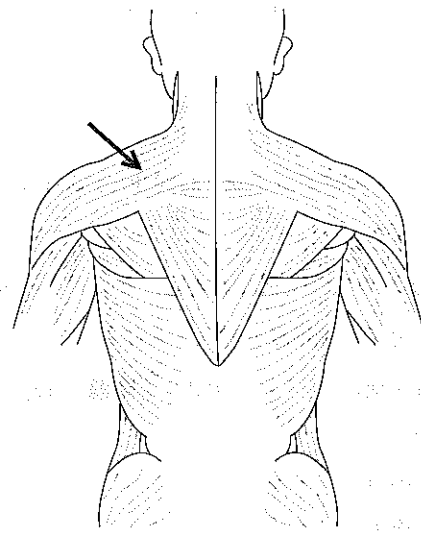


[問題 1] 背部の筋の図を示す。



矢印の筋はどれか。

- a 広頸筋
- b 僧帽筋
- c 上腕二頭筋
- d 肩甲舌骨筋

[問題 2] 外頸動脈の終枝はどれか。

- a 顎動脈
- b 顔面動脈
- c 下歯槽動脈
- d 上行口蓋動脈

[問題 3] 骨と存在する部位の組合せで正しいのはどれか。

- a 上顎骨 —— 上眼窩裂
- b 下顎骨 —— 齒槽突起
- c 蝶形骨 —— 翼突筋窩
- d 側頭骨 —— 乳様突起

[問題 4] 副鼻腔をもつのはどれか。

- a 頬骨
- b 鼻骨
- c 蝶形骨
- d 側頭骨

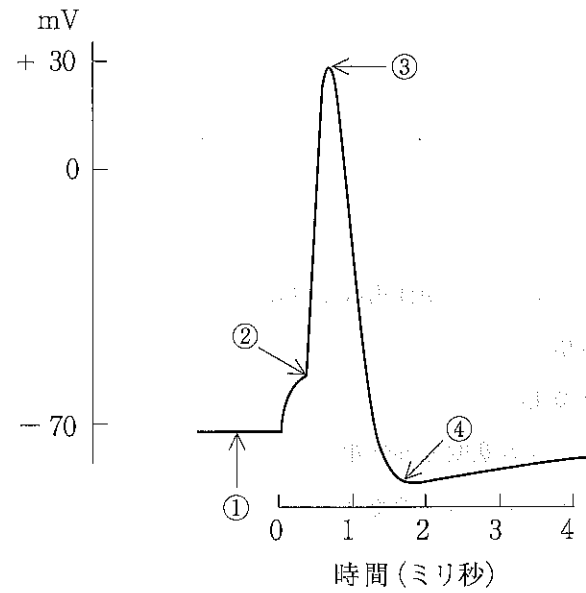
[問題 5] バソプレッシンの作用はどれか。

- a 抗利尿作用
- b 血糖上昇作用
- c 血中カルシウム濃度上昇作用
- d サーカディアンリズム調整作用

[問題 6] 侵害刺激によってみられるのはどれか。

- a 閉口反射
- b 開口反射
- c 下顎張反射
- d 歯根膜閉口筋反射

[問題 7] 神経細胞の活動電位を図に示す。



閾値はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

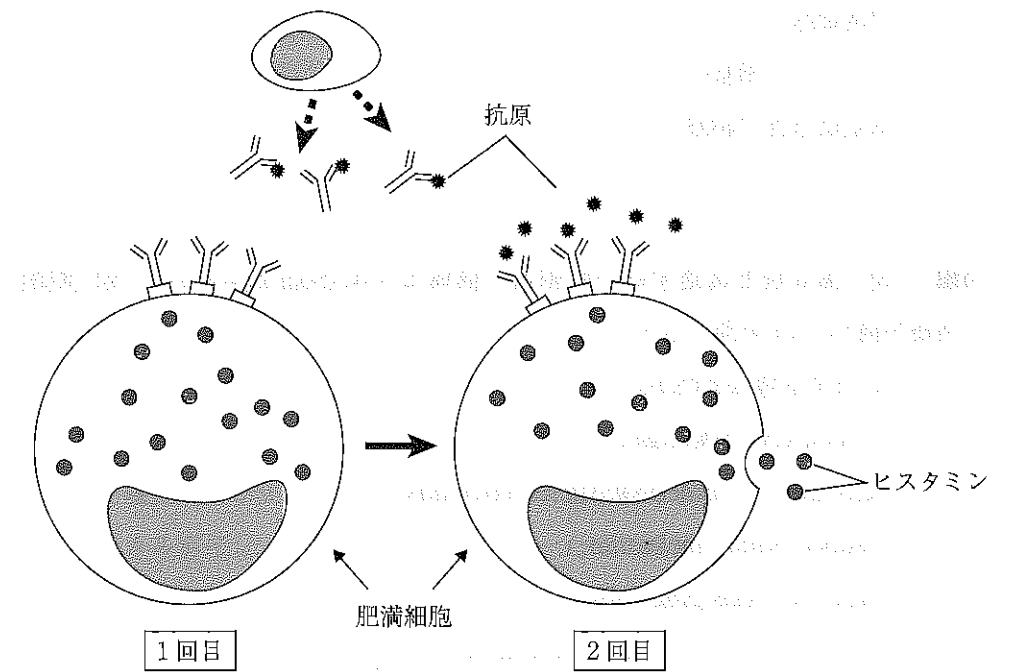
[問題 8] 発痛作用をもつのはどれか。

- a GABA
- b カルシトニン
- c コルチゾール
- d ブラジキニン

[問題 9] 炎症の第2期でみられるのはどれか。

- a 毛細血管の拡張
- b 肉芽組織の形成
- c 血漿成分の滲出
- d 多形核白血球の遊走

[問題 10] 免疫機構の模式図を示す。



図が示すアレルギーはどれか。

- a 遅延型
- b 細胞傷害型
- c 免疫複合体型
- d アナフィラキシー型

[問題 11] 不活化ワクチンが用いられるのはどれか。

- a 結核
- b 水痘
- c 麻疹
- d 日本脳炎

[問題 12] HIVが感染する細胞はどれか。

- a NK細胞
- b 肥満細胞
- c ヘルパーT細胞
- d 細胞傷害性T細胞

[問題 13] 歯周病と関連する口腔細菌の構成モデル(Socranskyらの分類)の図(別冊午前No. 1)を別に示す。

- ①に該当するのはどれか。
- a *Actinomyces viscosus*
 - b *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*
 - c *Fusobacterium nucleatum*
 - d *Porphyromonas gingivalis*

別冊
午前 No.1 図

[問題 14] テトラサイクリン系抗菌薬の作用機序はどれか。

- a 細胞膜傷害
- b 核酸合成阻害
- c 細胞壁合成阻害
- d タンパク質合成阻害

[問題 15] 薬物と副作用の組合せで正しいのはどれか。

- a アトロピン —— 流涎
- b アドレナリン —— 喘息発作
- c ピロカルピン —— 口腔乾燥
- d ニフェジピン —— 歯肉増殖

[問題 16] 唾液中の抗菌因子はどれか。2つ選べ。

- a ムチン
- b リゾチーム
- c 重炭酸イオン
- d ラクトフェリン

[問題 17] 医薬部外品の薬用歯みがき類の成分と効能又は効果の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a トラネキサム酸 —— 歯がしみるのを防ぐ
- b ピロリン酸ナトリウム —— 歯石の沈着を防ぐ
- c 塩化セチルピリジニウム —— 歯肉炎の予防
- d カルボキシメチルセルロース —— たばこのヤニ除去

[問題 18] う蝕の歯面別診査結果の図(別冊午前No. 2)を別に示す。

DMF歯数はどれか。

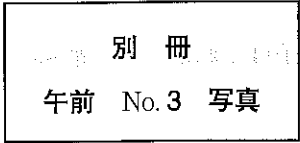
- a 7
- b 9
- c 13
- d 23

別冊
午前 No.2 図

[問題 19] 3歳児の口腔内写真(別冊午前No. 3)を別に示す。

3歳児歯科健康診査のう蝕罹患型はどれか。

- a A型
- b B型
- c C1型
- d C2型



[問題 20] 口臭官能試験前における検査者の禁止事項はどれか。2つ選べ。

- a 洗 口
- b 喫 煙
- c 舌苔除去
- d コーヒーの飲用

[問題 21] 疫学で正しいのはどれか。

- a 症例対照研究は前向き研究である。
- b 記述疫学では仮説の設定が行われる。
- c 縦断研究は特定の1時点について行う。
- d コホート研究は短期間の調査に用いられる。

[問題 22] 健康日本21(第2次)における「80歳で20歯以上自分の歯を有する者の割合の増加」の目標値はどれか。

- a 40%
- b 50%
- c 70%
- d 75%

[問題 23] 国勢調査で正しいのはどれか。

- a 標本調査である。
- b 毎年実施される。
- c 一般統計調査である。
- d 人口静態統計である。

[問題 24] 母子保健法に基づいて市町村が実施するのはどれか。2つ選べ。

- a 3歳児健康診査
- b 児童虐待への対策
- c 母子健康手帳の交付
- d 子ども・子育て支援給付

[問題 25] A市の平成30年における年齢3区分別人口を表に示す。

総 数	年少人口	生産年齢人口	老年人口
	人 数	人 数	人 数
56,000	8,000	32,000	16,000

老年化指数はどれか。

- a 50
- b 200
- c 250
- d 400

[問題 26] 地域包括ケアシステムの推進に関する根拠法はどれか。

- a 介護保険法
- b 社会福祉法
- c 生活保護法
- d 地域保健法

【問題 27】 特定健康診査で詳細な検診はどれか。2つ選べ。

- a 眼底検査
- b 心電図検査
- c 肝機能検査
- d 血中脂質検査

【問題 28】 歯科医師法に規定されているのはどれか。2つ選べ。

- a 患者の秘密保持
- b 無診察治療の禁止
- c 診断書の交付義務
- d 診療所開設の届出義務

【問題 29】 歯科口腔保健の推進に関する法律で定められていないのはどれか。

- a 口腔保健センターの設置
- b 国民の定期的な歯科検診受診の勧奨
- c 歯科口腔保健に関する知識の普及啓発
- d 口腔の健康に関する調査及び研究の推進

【問題 30】 歯科衛生士法に定められた歯科衛生士の業務はどれか。

- a インレーの装着
- b 矯正装置の製作
- c 主訴の聞き取り
- d 歯肉縁下付着物の除去

【問題 31】 平成28年の医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士の就業者数を表に示す。

①	②	③	④
1,149,397人	317,821人	123,831人	103,447人

歯科衛生士はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

【問題 32】 問題解決指向型診療録におけるSOAPの「A」にあたる事項はどれか。

- a 他覚所見
- b 検査所見の分析
- c 患者の自覚症状
- d 症状に対する検査計画

【問題 33】 歯科衛生士法が制定されたのはどれか。

- a 昭和23年
- b 昭和25年
- c 昭和30年
- d 昭和63年

[問題 34] 器具の写真(別冊午前No.4)を別に示す。

隣接面接触点における歯間離開度の検査で、**ア**の器具は挿入できるが**イ**の器具は挿入できない状態が望ましい。

アとイに入る器具の組合せで正しいのはどれか。

- | | ア | イ |
|---|---|---|
| a | ① | ② |
| b | ① | ③ |
| c | ② | ① |
| d | ② | ③ |

別冊
午前 No.4 写真

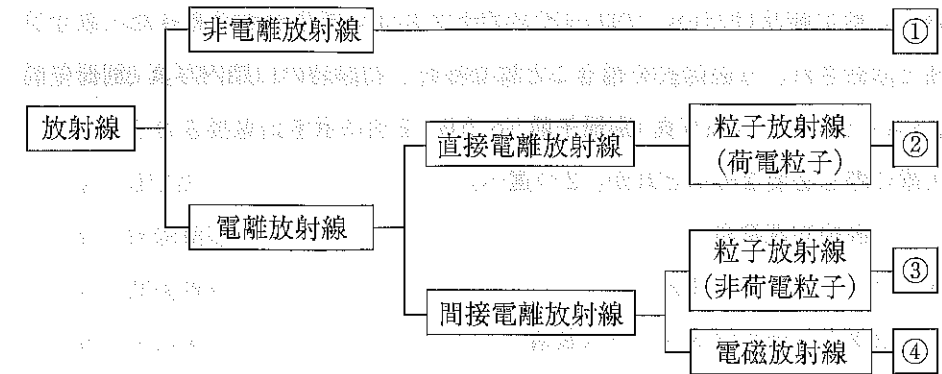
[問題 35] 大白歯隣接面接触点下に発生したう蝕の検出に有効なのはどれか。

- a 温度診
- b 歯髄電気診
- c 咬合法エックス線検査
- d レーザー蛍光強度測定

[問題 36] アレルギー検査はどれか。2つ選べ。

- a パッチテスト
- b 交差適合試験
- c プリックテスト
- d 感受性ディスク法

[問題 37] 放射線の種類を図に示す。



エックス線はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

[問題 38] グラスアイオノマーセメント修復の適応はどれか。2つ選べ。

- a 根面窩洞
- b 切縁破折
- c 3級窩洞
- d 4級窩洞

[問題 39] 20歳の男性。上顎右側第二小臼歯の一過性の冷水痛を主訴として来院した。6か月前から気付いていたが、強い痛みがないためそのままにしていたという。他に症状はない。プロービングデプスは全周2mmであった。象牙質う蝕と診断され、う蝕除去を行うことになった。初診時の口腔内写真(別冊午前No. 5 A)とエックス線写真(別冊午前No. 5 B)を別に示す。

処置に際し必要なのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕検知液塗布
- b ウッドウェッジ挿入
- c セクショナルマトリックス装着
- d アイボリーのセパレーター装着

別冊
午前 No. 5 A、B 写真

[問題 40] 歯髄保存療法はどれか。2つ選べ。

- a 歯髄鎮痛消炎療法
- b 暫間的間接覆髄法
- c 生活歯髄切断法
- d 麻酔抜髄法

[問題 41] 10歳の女児。外傷による上顎右側中切歯の歯冠破折を主訴として受傷直後に来院した。一過性の疼痛がみられるものの自発痛はなかった。わずかな露髄がみられ、露髄面からの出血は軽微であった。初診時の口腔内写真(別冊午前No. 6 A)とエックス線写真(別冊午前No. 6 B)を別に示す。

考えられる処置はどれか。

- a IPC法
- b 歯髄鎮静法
- c 間接覆髄法
- d 生活歯髄切断法

別冊
午前 No. 6 A、B 写真

[問題 42] ウォーキングブリーチに使用する薬剤はどれか。

- a シュウ酸カリウム
- b 過ホウ酸ナトリウム
- c アルギン酸ナトリウム
- d 次亜塩素酸ナトリウム

[問題 43] 歯槽骨欠損形態の模式図(別冊午前No. 7)を別に示す。

3壁性骨欠損はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

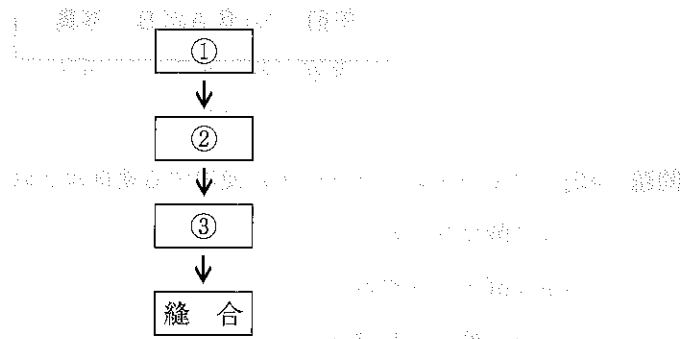
別冊
午前 No. 7 図

【問題 44】 45歳の女性。上顎左側臼歯部の咬合痛を主訴として来院した。慢性歯周炎と診断し治療を開始した。

歯周基本治療で行うのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合調整
- b 永久固定
- c 局所薬物配送システム
- d エナメルマトリックスタンパク質の応用

【問題 45】 50歳の男性。歯周基本治療後の再評価で上顎前歯部に4~5 mmのポケットが残存していたため、新附着術を行うことになった。治療の術式を図に示す。



治療の順序で正しいのはどれか。

- | | ① | ② | ③ |
|---|-------------|-------------|-------------|
| a | SRP | ポケット底の位置の印記 | ポケット底への内斜切開 |
| b | ポケット底への内斜切開 | SRP | ポケット底の位置の印記 |
| c | ポケット底の位置の印記 | ポケット底への内斜切開 | SRP |
| d | SRP | ポケット底への内斜切開 | ポケット底の位置の印記 |

【問題 46】 プロビジョナルレストレーションの目的はどれか。2つ選べ。

- a 支台歯の汚染防止
- b 外来刺激からの保護
- c 壊死セメント質の除去
- d 最終補綴装置の色調決定

【問題 47】 55歳の女性。上顎臼歯の欠損による咀嚼困難を主訴として来院した。インプラント補綴治療を行うことになった。口腔内の装置を外した状態の写真(別冊午前No. 8 A)と口腔内に装着した状態の写真(別冊午前No. 8 B)を別に示す。

矢印はどれか。

- a 上部構造
- b ポストコア
- c インプラント体
- d アバットメント

別冊
午前 No. 8 A、B 写真

【問題 48】 無歯顎様顔貌の特徴はどれか。

- a 厚い赤唇
- b 浅い鼻唇溝
- c 口角の下垂
- d 明瞭な人中

【問題 49】 50歳の男性。右側舌縁の病変を主訴として来院した。最近になり病変が目立ってきたという。擦過では除去できない。初診時の口腔内写真(別冊午前No.9)を別に示す。

最も疑われるのはどれか。

- a 白板症
- b 黒毛舌
- c 口腔カンジダ症
- d メラニン色素沈着

別冊
午前 No.9 写真

【問題 50】 唾液腺に生じる疾患と好発部位の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 唾石症 ————— 顎下腺
- b ラヌーラ ————— 耳下腺
- c 多形腺腫 ————— 耳下腺
- d プランダンヌーン嚢胞 ————— 舌下腺

【問題 51】 顎関節症の特徴的な症状はどれか。2つ選べ。

- a 閉口障害
- b 顎関節雑音
- c 咀嚼筋疼痛
- d 口唇感覚障害

【問題 52】 貧血の検査項目はどれか。2つ選べ。

- a HbA1c
- b ヘモグロビン
- c ヘマトクリット
- d プロトロンビン時間

【問題 53】 下顎第二乳臼歯の早期喪失により生じるのはどれか。

- a 空隙歯列
- b 鞍状歯列弓
- c 前歯部の開咬
- d 下顎切歯の舌側転位

【問題 54】 連続抜去法で最後に抜歯するのはどれか。

- a 第一乳臼歯
- b 第二乳臼歯
- c 犬歯
- d 第一小臼歯

【問題 55】 5歳の女児。咬み合わせが悪いことを主訴として来院した。1年前から気付いていたが特に支障がないので放置していたという。診査の結果、ある矯正装置を装着することになった。装置装着時の口腔内写真(別冊午前No.10)を別に示す。

この装置の目的はどれか。

- a 保隙
- b 咬合挙上
- c 歯列弓の拡大
- d 舌突出癖の改善

別冊
午前 No.10 写真

[問題 56] 1歳の男児。歯肉からの出血を主訴として来院した。2日前から38.7℃の発熱があり、歯肉が腫れて出血しているという。初診時の口腔内写真(別冊午前No.11)を別に示す。

疑われる疾患はどれか。

- a 手足口病
- b 上唇小帯付着異常
- c リガ・フェーデ病
- d ヘルペス性歯肉口内炎

別冊
午前 No.11 写真

[問題 57] 情動の発達で正しいのはどれか。

- a 新生児から興奮が備わっている。
- b 生後6か月から快・不快が分化する。
- c 1歳から恐れが出現する。
- d 3歳までに情動の主要な形態が出現する。

[問題 58] 一般的な乳歯の萌出順序の組合せで正しいのはどれか。

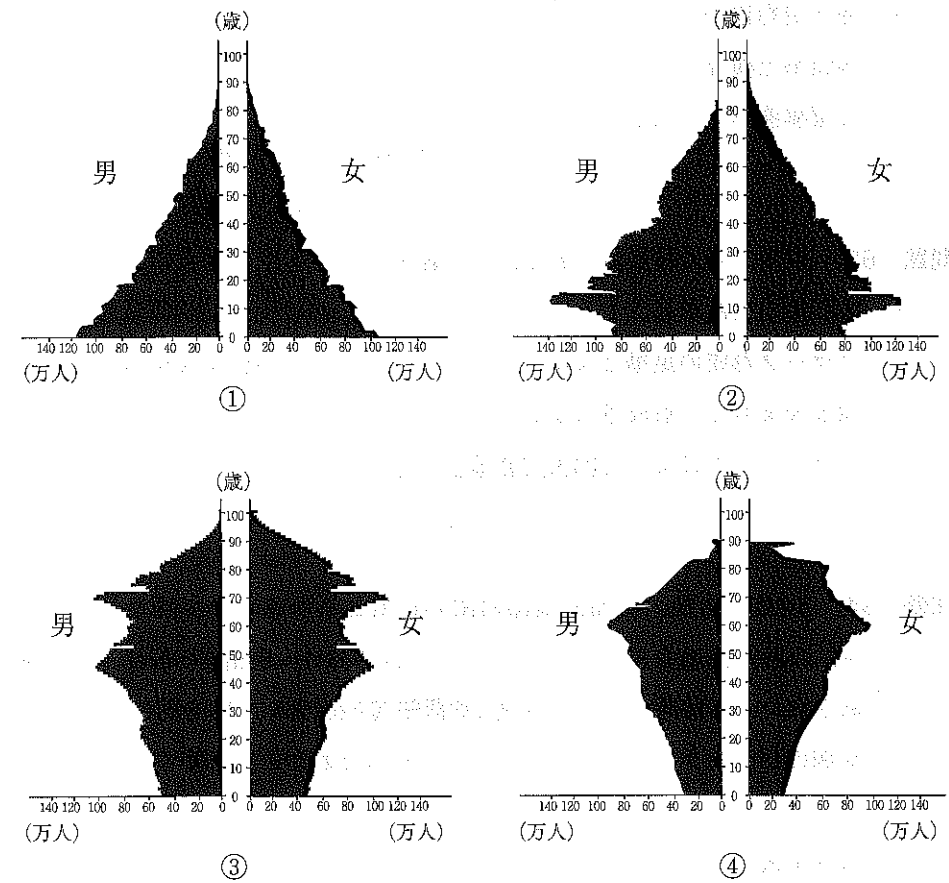
(上顎) (下顎)

- a A→B→D→C→E ——— A→B→D→C→E
- b A→B→D→C→E ——— A→B→C→D→E
- c A→B→D→C→E ——— A→B→D→E→C
- d A→B→C→D→E ——— A→B→D→C→E

[問題 59] フレイルで正しいのはどれか。

- a せん妄を伴う。
- b 進行は可逆的である。
- c 診断基準に腹囲を含む。
- d 寝たきりの状態をさす。

[問題 60] 人口ピラミッドの図を示す。



日本における平成30年(2018年)の人口ピラミッドはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

【問題 61】 国際生活機能分類(ICF)で正しいのはどれか。

- a 障害を異常の面で捉えている。
- b 心身の構造の異常を能力低下という。
- c 障害から健康に至る全般の生活状態を対象とする。
- d 障害によって咀嚼できないことを参加制約という。

【問題 62】 摂食嚥下障害の精密検査はどれか。

- a 頸部聴診法
- b 嚥下造影検査
- c 喉頭挙上検査
- d 反復唾液嚥下テスト

【問題 63】 ペリクルの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 歯垢中の細菌が形成する。
- b プラーク形成の足場となる。
- c 除去後まもなく形成される。
- d ブラッシングによって除去できる。

【問題 64】 54歳の女性。下顎前歯部の歯肉退縮と不快感とを主訴として来院した。2+2の動揺度は0度、歯周ポケットの深さは4~6mmであり、慢性歯周炎と診断された。初診時の口腔内写真(別冊午前No.12A、B)を別に示す。

この症例のプラークリテンションファクターはどれか。2つ選べ。

- a 歯石
- b 食片圧入
- c 歯列不正
- d 下唇小帯位置

別冊
午前 No.12 A、B 写真

【問題 65】 エックス線写真(別冊午前No.13)を別に示す。

このエックス線写真から認められる所見はどれか。
a 上顎前歯部の根分岐部病変
b 上顎前歯部の根分岐部病変
c 上顎前歯部の根分岐部病変
d 下顎大臼歯の根分岐部病変

別冊
午前 No.13 写真

【問題 66】 歯科用器具の写真(別冊午前No.14)を別に示す。

この器具の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 患者の苦痛が少ない。
- b 歯質削除量が少ない。
- c 圧縮空気を利用している。
- d キャビテーション効果を利用している。

別冊
午前 No.14 写真

次の文を読み、[問題 67]、[問題 68]に答えよ。

44歳の女性。ブラッシング時の出血を主訴として来院した。仕事は夜勤が多く、食事が不規則で、食間にお菓子を食べることが多いという。歯周組織検査の結果、プロービングデプスは全顎的に3～4 mmであった。上顎左側前歯部を歯周プローブで精査したところ、歯肉縁下に粗造面を触知した。初診時の口腔内写真(別冊午前No.15 A)と器具の写真(別冊午前No.15 B)を別に示す。

別 冊
午前 No.15 A、B 写真

- [問題 67] 当日の対応で適切なのはどれか。2つ選べ。
- a 含嗽剤の使用
 - b 生活習慣指導
 - c ブラッシング指導
 - d 歯肉縁下歯石の除去

- [問題 68] 上顎左側前歯部の治療に用いるのはどれか。
- a ①
 - b ②
 - c ③
 - d ④

- [問題 69] シックルタイプスクレーパーの形態修正に用いる砥石はどれか。2つ選べ。
- a セラミック
 - b インディアナ
 - c アーカンソー
 - d カーボランダム

- [問題 70] 中等度の歯周ポケットにおける歯肉縁下スクレーリング時の写真(別冊午前No.16)を別に示す。
- 使用しているグレーシートタイプキュレットはどれか。
- a #11
 - b #12
 - c #13
 - d #14

別 冊
午前 No.16 写真

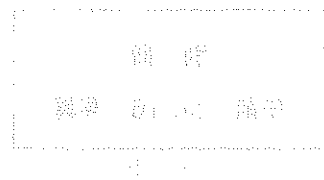
- [問題 71] CPI変法(WHO 2013)の歯周ポケットスコアで6 mm以上のポケットはどれか。
- a 1
 - b 2
 - c 9
 - d X

[問題 72] プラークと歯石の付着状況を評価するのはどれか。(08 歯科)

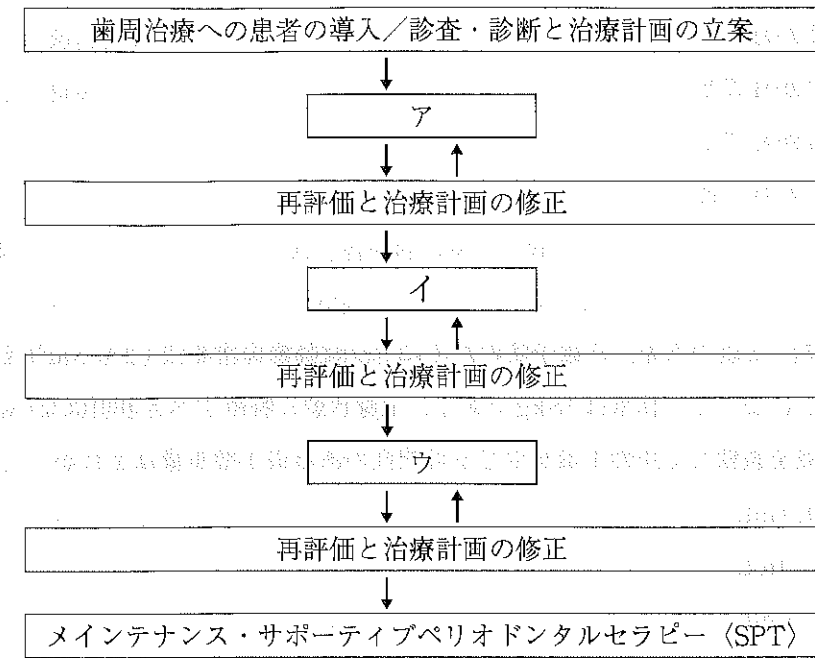
- a. GI 法
- b. OHI 法
- c. PDI 法
- d. PHP 法

[問題 73] グラスアイオノマー系と比較したレジン系シーラントで正しいのはどれか。(14 歯科)

- a. 接着強さが小さい。
- b. 完全萌出歯に適用する。
- c. エッチングが不要である。
- d. 簡易防湿で処置が可能である。



[問題 74] 中等度から重度の歯周炎患者に対する治療の一般的な流れを図に示す。



ウで行う治療で正しいのはどれか。

- a. 抜歯
- b. 永久固定
- c. スケーリング
- d. フラップ手術

[問題 75] フッ化物歯面塗布後の口腔内残留量はどれか。

- a. 使用量の 10～20%
- b. 使用量の 20～30%
- c. 使用量の 40～50%
- d. 使用量の 80～90%

[問題 76] 55歳の女性。歯周治療が終了し、メンテナンスに移行した。現在の口腔清掃状況はよく、喫煙歴はなく、全身状態も良好である。

歯周治療後1年以内のリコール間隔で最も適切なものはどれか。

- a 1か月ごと
- b 3か月ごと
- c 4か月ごと
- d 6か月ごと

[問題 77] 5歳の男児。う蝕予防のためにフッ化物歯面塗布法(2% NaF)を実施することになった。体重は18kgであり、全身状態に特筆すべき事項はない。

塗布液を誤飲して急性中毒が生じる可能性のある最小塗布量はどれか。

- a 0.4mL
- b 2.0mL
- c 3.6mL
- d 4.0mL

[問題 78] 喫煙が歯周組織に及ぼす影響で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉出血の増加
- b 好気性菌の増加
- c 組織酸素分圧の低下
- d メラニン色素の沈着

[問題 79] Tell-Show-Do法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ビデオ映像を用いる。
- b 発達障害児に有効である。
- c タイムアウト法を併用する。
- d わかりやすい言葉で説明する。

[問題 80] Barthel Index(BI)で評価する項目はどれか。2つ選べ。

- a 買い物
- b 金銭管理
- c 階段昇降
- d 排尿コントロール

[問題 81] 1歳の女児。上顎乳前歯部の歯肉の腫れを主訴として来院した。保護者から歯磨きの方法について相談を受け、口腔清掃について指導することになった。初診時の口腔内写真(別冊午前No.17)を別に示す。

適切な指導内容はどれか。2つ選べ。

- a 歯磨剤を使用してください。
- b 寝かせて磨くと磨きやすいです。
- c 歯間ブラシを使うとより効果的です。
- d 嫌がる時はガーゼで拭き取るようにしてください。

別冊
午前 No.17 写真

[問題 82] ブラッシングの図(別冊午前No.18)を別に示す。

この刷掃法はどれか。

- a バス法
- b ローリング法
- c フォーンズ法
- d スクラッピング法

別冊
午前 No.18 図

【問題 83】 メタボリックシンドロームの診断基準項目はどれか。2つ選べ。

- a n-3系脂肪酸
- b n-6系脂肪酸
- c HDLコレステロール
- d LDLコレステロール

【問題 84】 糖尿病患者の歯科治療に際し、特に注意すべきなのはどれか。2つ選べ。

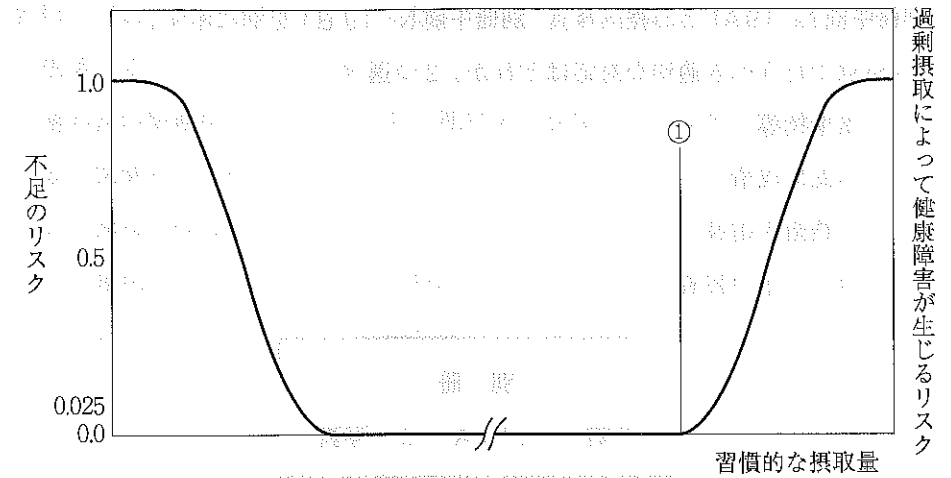
- a 低血糖
- b 血圧低下
- c 出血傾向
- d 術後感染

【問題 85】 49歳の男性。下顎左側臼歯部にブリッジを装着し、デンタルフロスを用いたブリッジ部分の清掃について歯科医師から指示があった。

デンタルフロスの使用方法で適切なものはどれか。2つ選べ。

- a 隣接面の清掃は太いものを使用する。
- b 鋸を引くように横にスライドさせて挿入する。
- c ワックスタイプは歯の面に広がって隣接面に挿入しやすい。
- d 遠心面に沿わせて歯頸部から咬合面方向に動かし遠心面を清掃する。

【問題 86】 日本人の食事摂取基準の各指標の概念図を示す。



①が設定されている栄養素はどれか。2つ選べ。

- a ビタミンA
- b ビタミンB₁
- c ビタミンC
- d ビタミンE

【問題 87】 ライフステージと歯科保健対策との組合せで適切なものはどれか。

- a 乳児期 —— フッ素塗布
- b 幼児期 —— 3歳児健康診査
- c 妊娠期 —— 歯周疾患検診
- d 成人期 —— 訪問口腔衛生指導

[問題 88] 4歳の男児。定期的な口腔管理を希望して来院した。生後3か月時に口唇閉鎖術、1歳2か月時に口蓋形成術を受けたという。来院時の顔貌写真(別冊午前No.19A)と口腔内写真(別冊午前No.19B)を別に示す。

現時点で行うべき適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 食事指導
- b 口蓋形成術
- c 口腔衛生指導
- d ホット床の装着

別 冊
午前 No.19 A、B 写真

[問題 89] 39歳の女性。上顎両側犬歯と第一小白歯の冷水痛を主訴として来院した。拒食症の治療を受けている。自発痛はない。初診時の口腔内写真(別冊午前No.20)を別に示す。

考えられる原因はどれか。

- a 嘔吐
- b アブフラクション
- c エナメル質形成不全
- d フッ化物の過剰摂取

別 冊
午前 No.20 写真

[問題 90] 経鼻経管栄養法の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 手術を必要とする。
- b 瘻孔のケアが必要である。
- c 誤嚥発生のリスクが高い。
- d 鼻咽頭損傷のリスクがある。

[問題 91] 75歳の男性。高齢者歯科健診を受診した。1日1食しか食べないことが多く、3か月前と比較して体重が3kg減少したという。破損した部分床義歯を使用しており、咀嚼機能の低下が認められた。要介護認定を受けておらず、独居で生活している。

健診後の保健指導において患者に推奨すべきなのはどれか。2つ選べ。

- a 保健所での相談
- b 歯科医療機関への受診
- c 地域活動支援センターでの相談
- d 地域包括支援センターでの相談

[問題 92] あるスクリーニング検査の写真(別冊午前No.21)を別に示す。この検査法の説明を示す。

喉頭隆起および舌骨部にそれぞれ指腹をあて、唾液を連続して嚥下するように指示する。① 間で何回嚥下ができるかを観察する。
② 未満であれば、嚥下障害の可能性が高いと判断する。

に入る語句の組合せで正しいのはどれか。

- ① ②
- a 30秒——2回
- b 30秒——3回
- c 1分——2回
- d 1分——3回

別 冊
午前 No.21 写真

[問題 93] 急性期治療における周術期口腔機能管理の目的はどれか。

- a 咀嚼能力の向上
- b フレイルの予防
- c 術後合併症の予防
- d 認知機能低下の予防

[問題 94] 50歳の男性。歯ぐきからの出血を主訴として来院した。初診時の口腔内写真(別冊午前No.22)を別に示す。歯周組織検査の結果、プロービングデプスは前歯部が5~8mm、白歯部が5~6mmで、軽度の動揺がみられた。

まず行うべき対応はどれか。2つ選べ。

- a 口腔清掃指導
- b スケーリング
- c ラミネートベニア装着
- d コンポジットレジン修復

別冊
午前 No.22 写真

[問題 95] 80歳の男性。最近食事のスピードが遅くなり、飲み込みが悪くなったとのことで有料老人ホームの職員から訪問歯科診療の依頼があった。嚥下内視鏡検査で検査食の梨状窩への残留が認められた。摂食・嚥下機能訓練の一環として頭部挙上訓練を行った。

この訓練で正しいのはどれか。

- a 直接訓練である。
- b 声門閉鎖の強化を目的とする。
- c 食道入口部の開大を目的とする。
- d 3回/日を半年間続ける必要がある。

[問題 96] 27歳の女性。下顎第一大臼歯の疼痛を主訴として来院した。妊娠8か月であるという。スケーリングのため水平位にしたところ、気分不快を訴え、顔面蒼白となり冷汗と血圧低下とがみられた。

適切な対応はどれか。

- a 衣服を緩める。
- b 水を飲ませる。
- c 右側臥位にする。
- d 下肢を挙上する。

[問題 97] 粉末に酸化亜鉛が含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a リン酸亜鉛セメント
- b 接着性レジンセメント
- c グラスアイオノマーセメント
- d ポリカルボキシレートセメント

[問題 98] クリニカルパスの利点はどれか。2つ選べ。

- a 医療の質の標準化ができる。
- b 医療従事者の確保が容易となる。
- c 施設間の治療成績を比較できる。
- d 退院時の達成目標を明確化できる。

[問題 99] 非弾性印象材はどれか。

- a 寒天
- b アルジネート
- c ポリエーテルゴム
- d 酸化亜鉛ユージノール

[問題 100] 歯周治療に用いる器具の写真(別冊午前No.23)を別に示す。

この器具の目的はどれか。

- a 炎症程度の把握
- b 歯肉の厚みの測定
- c 付着歯肉幅の測定
- d ポケット底部の印記

別冊
午前 No.23 写真

[問題 101] 切削用器具の写真(別冊午前No.24)を別に示す。

バーはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午前 No.24 写真

[問題 102] ろう義歯の口蓋形態を確認するのはどれか。

- a 咬合力検査
- b パラトグラム検査
- c ブローイング検査
- d ゴシックアーチ描記法

[問題 103] 側面頭部エックス線規格写真のトレース図(別冊午前No.25)を別に示す。

①の計測平面はどれか。

- a FH平面
- b SN平面
- c カンペル平面
- d パラタル平面

別冊
午前 No.25 図

[問題 104] 16歳の男子。自閉症により治療困難なため、全身麻酔下で多数歯う蝕の処置を行うことになった。器具の写真(別冊午前No.26)を別に示す。

気管挿管を行うために必要な器具はどれか。2つ選べ。

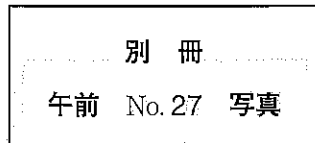
- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午前 No.26 写真

[問題 105] 手術器具の写真(別冊午前No.27)を別に示す。

この器具の使用目的はどれか。2つ選べ。

- a 止血
- b 穿刺
- c 縫合
- d 把持



[問題 106] 歯科医師と4歳児の処置後の会話の一部を示す。

歯科医師：今日で3回目だけど上手にできたね。シールが3枚になるから好きなおもちゃと交換できるよ。

患 児：ありがとう。じゃあ、これにする。

下線部に該当するのはどれか。

- a モデリング法
- b シェイピング法
- c タイムアウト法
- d トークンエコノミー法

[問題 107] 乳児の誤嚥に対する処置はどれか。

- a 胸骨圧迫
- b 人工呼吸
- c 背部叩打法
- d 腹部突き上げ法

[問題 108] 脳性麻痺患児の歯科治療で、不随意運動の抑制に有効なのはどれか。

2つ選べ。

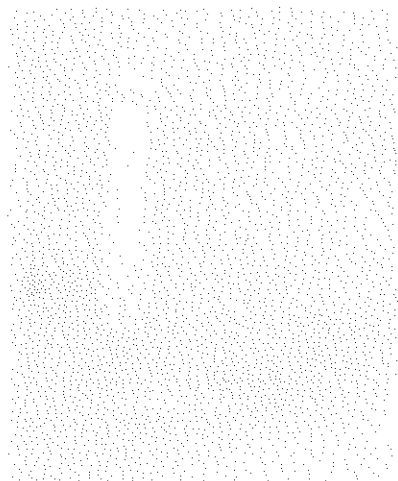
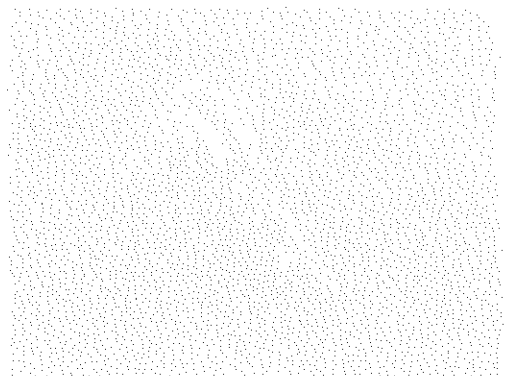
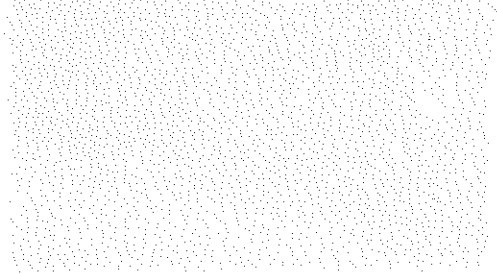
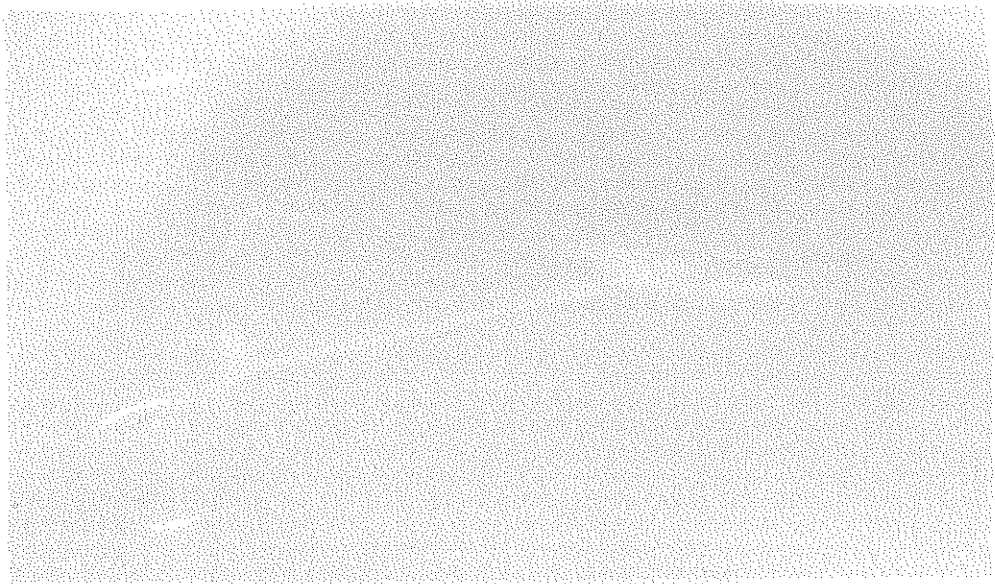
- a 膝の屈曲
- b 下肢の挙上
- c 頭部の前屈
- d アイマスクの装着

[問題 109] 医療従事者に対する放射線防護の三原則でないのはどれか。

- a 時間
- b 遮蔽
- c 距離
- d 波長

[問題 110] 一次救命処置で行うのはどれか。2つ選べ。

- a 気管挿管
- b 胸骨圧迫
- c 意識の確認
- d 薬剤の投与



292

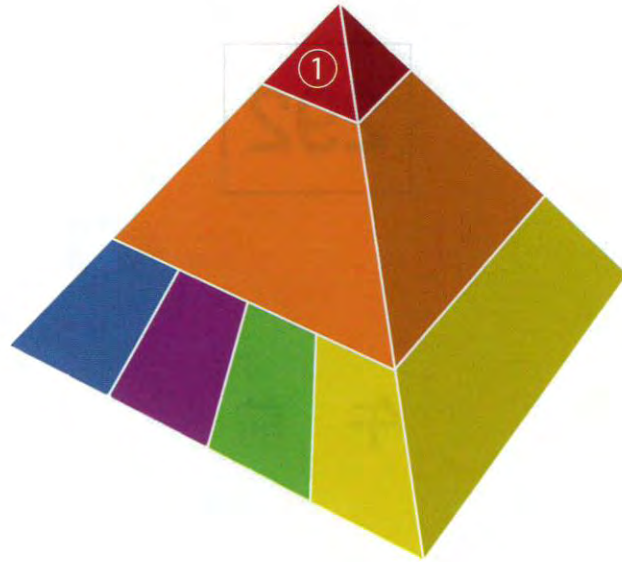
午前

別冊

日本医歯薬研修協会

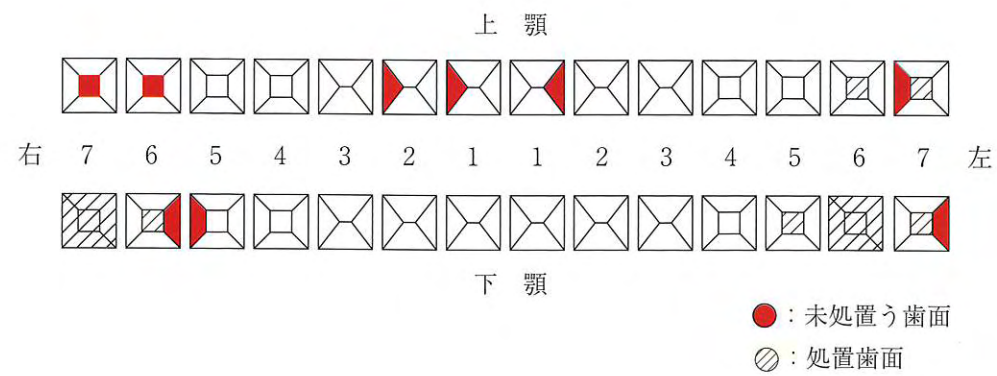
No. 1 図

(問題 13)



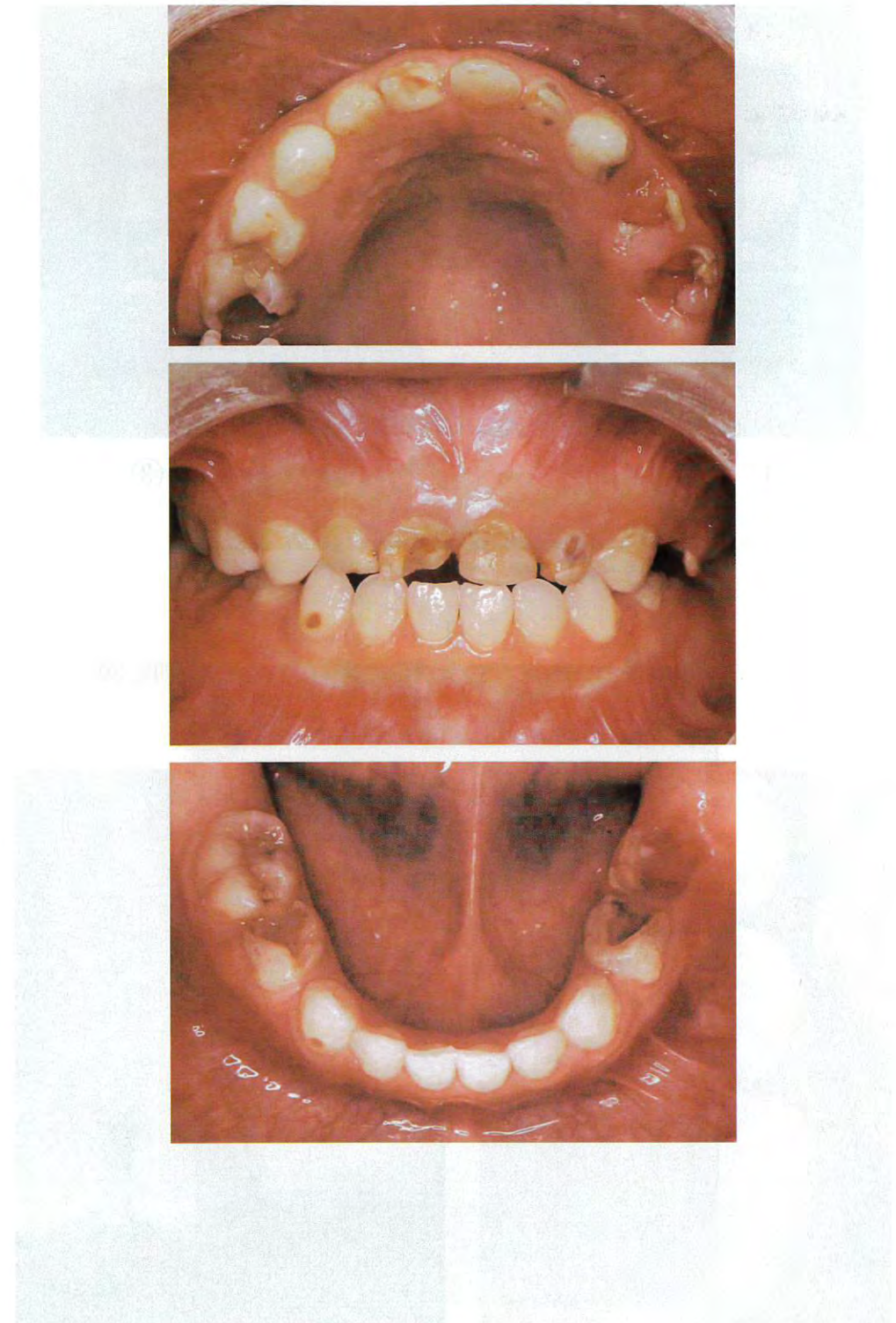
No. 2 図

(問題 18)

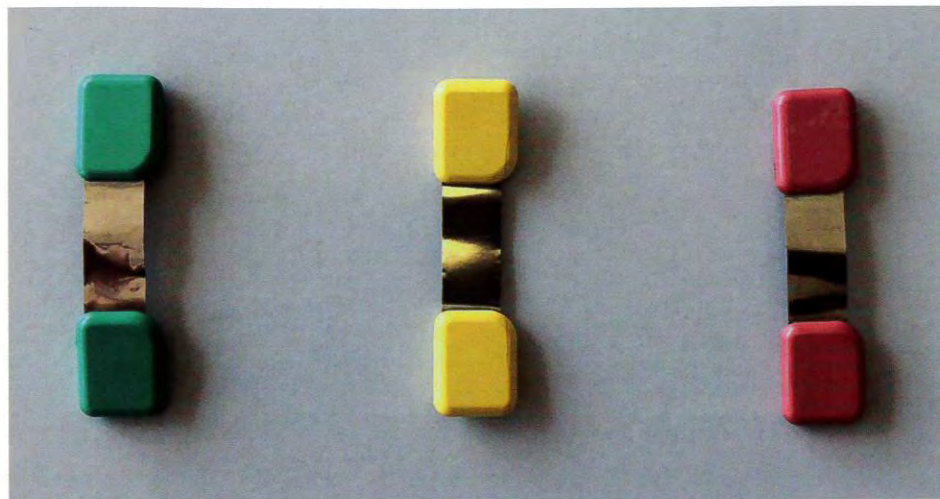


No. 3 写真

(問題 19)



No. 4 写真 (問題 34)



①

②

③

No. 5 写真 (問題 39)

A

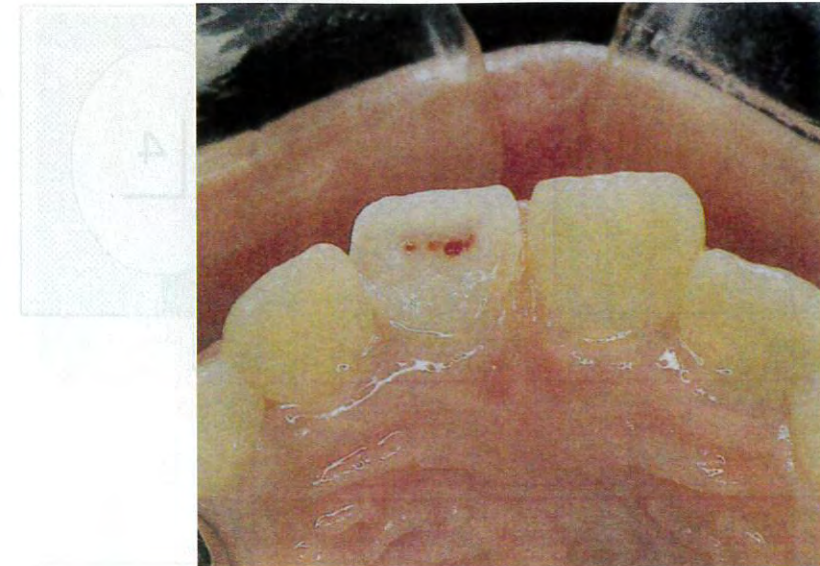
B



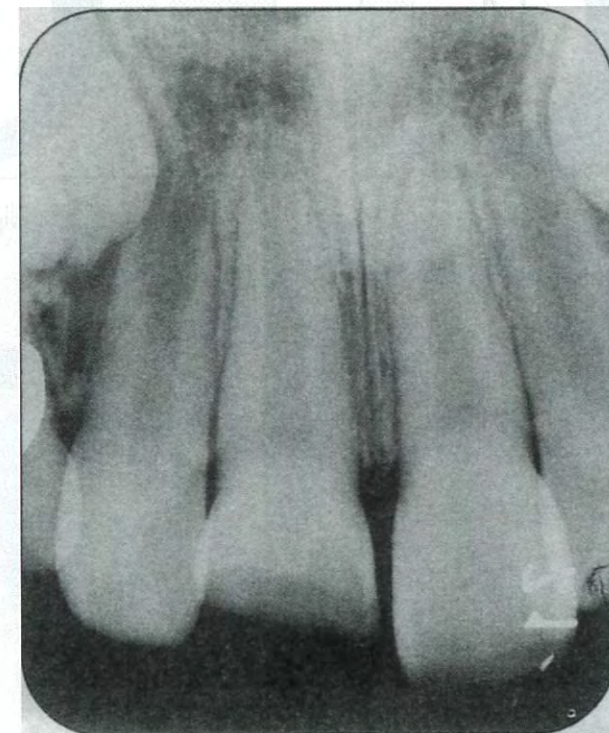
No. 6 写真 (問題 41)

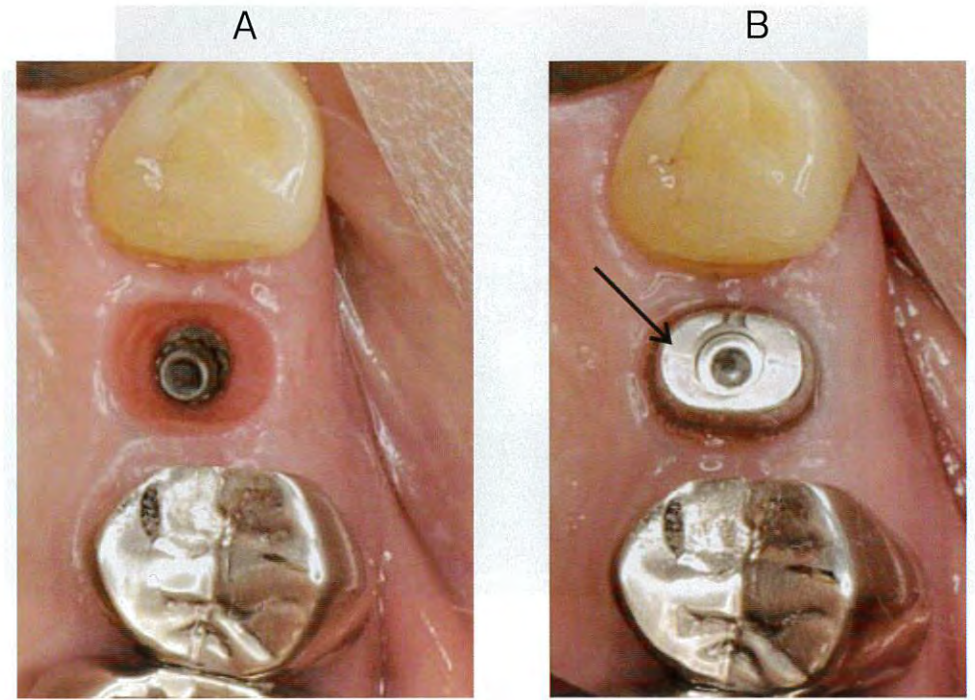
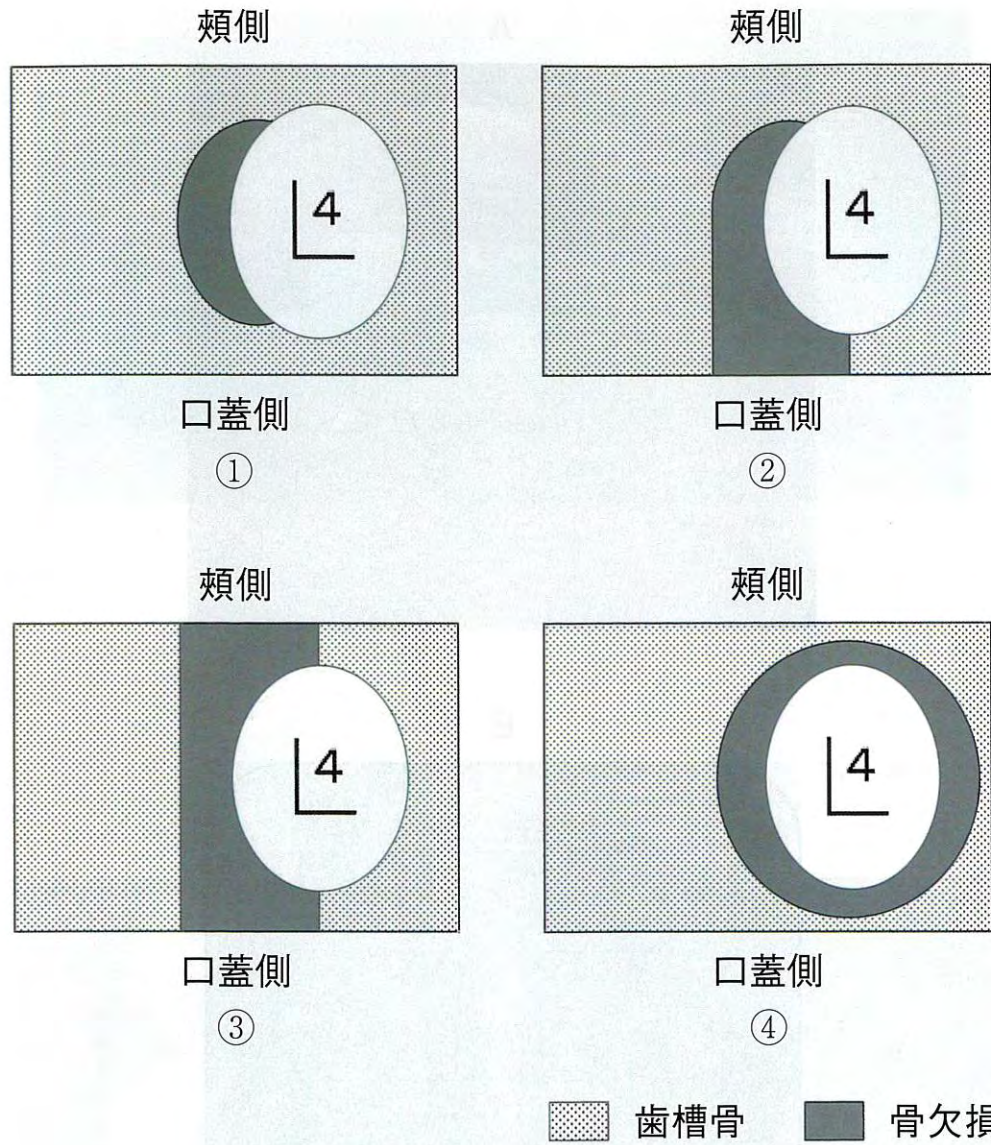
A

歯 齦



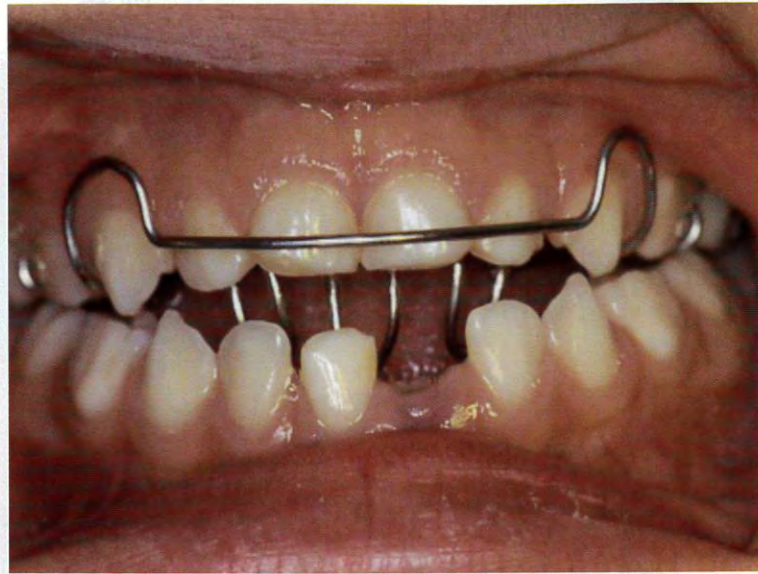
B





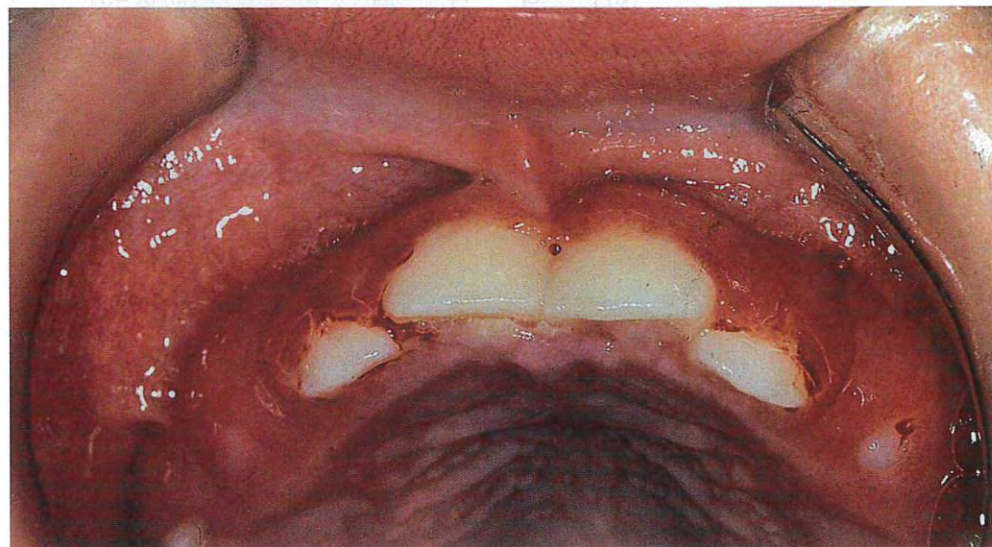
No. 10 写真

(問題 55)



No. 11 写真

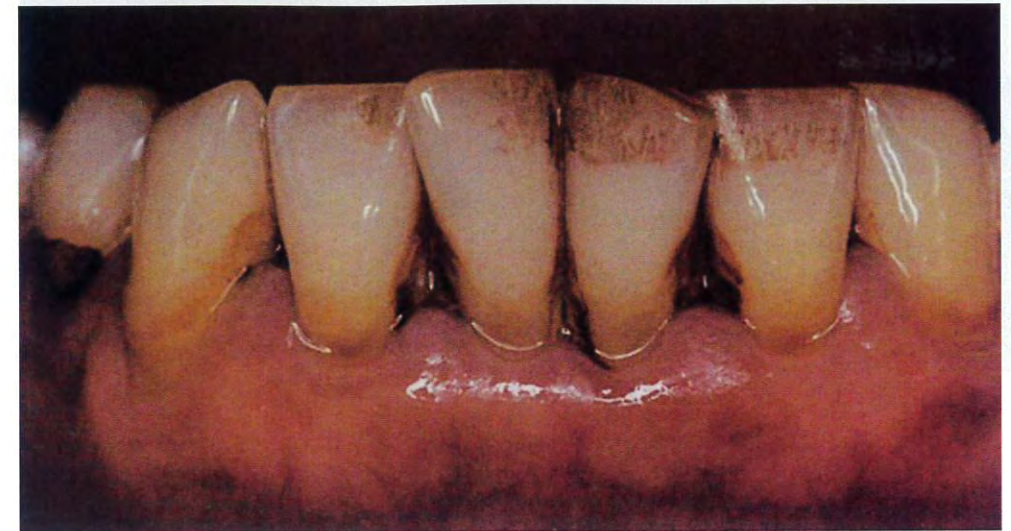
(問題 56)



No. 12 写真

(問題 64)

A



B



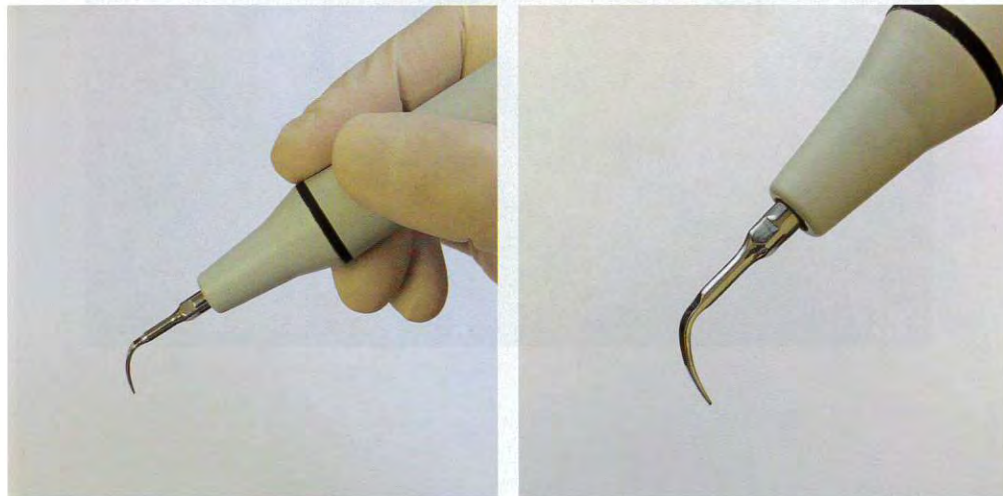
No. 13 写真

(問題 65)



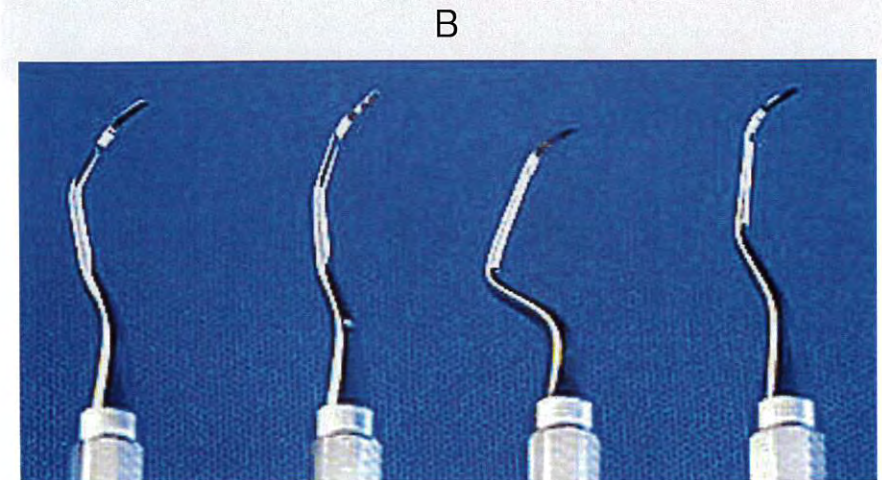
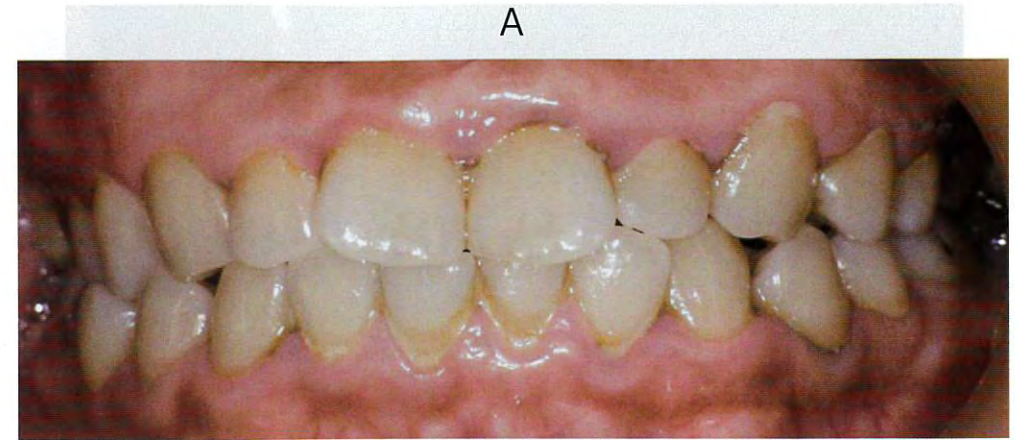
No. 14 写真

(問題 66)

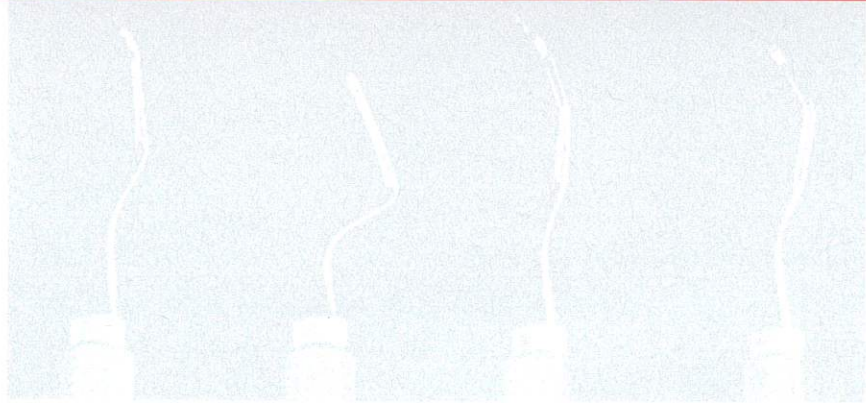


No. 15 写真

(問題 67、68)



- ①
- ②
- ③
- ④

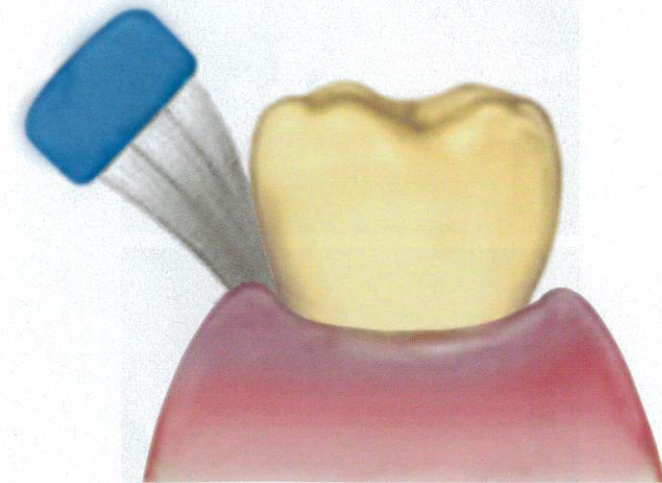
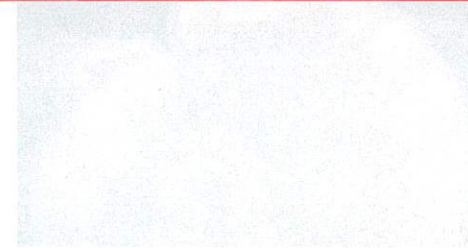
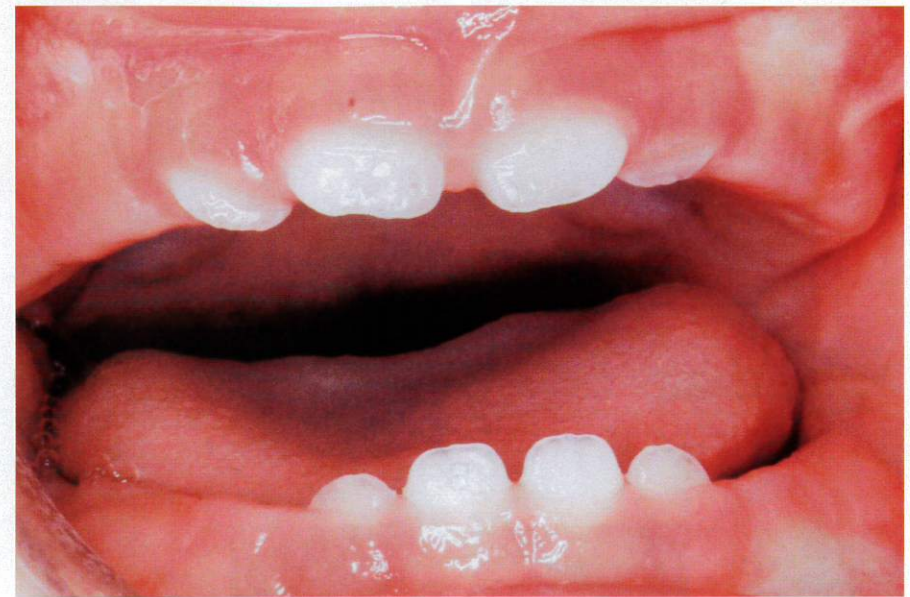


①

②

③

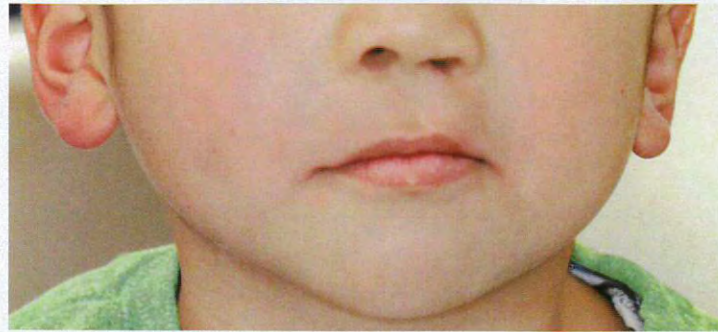
④



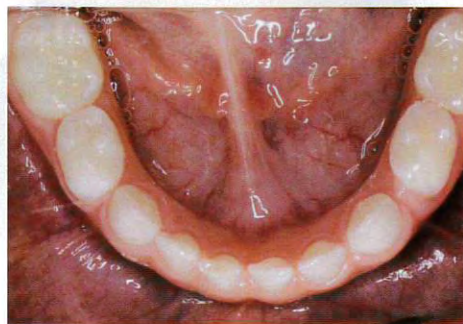
No. 19 写真

(問題 88)

A

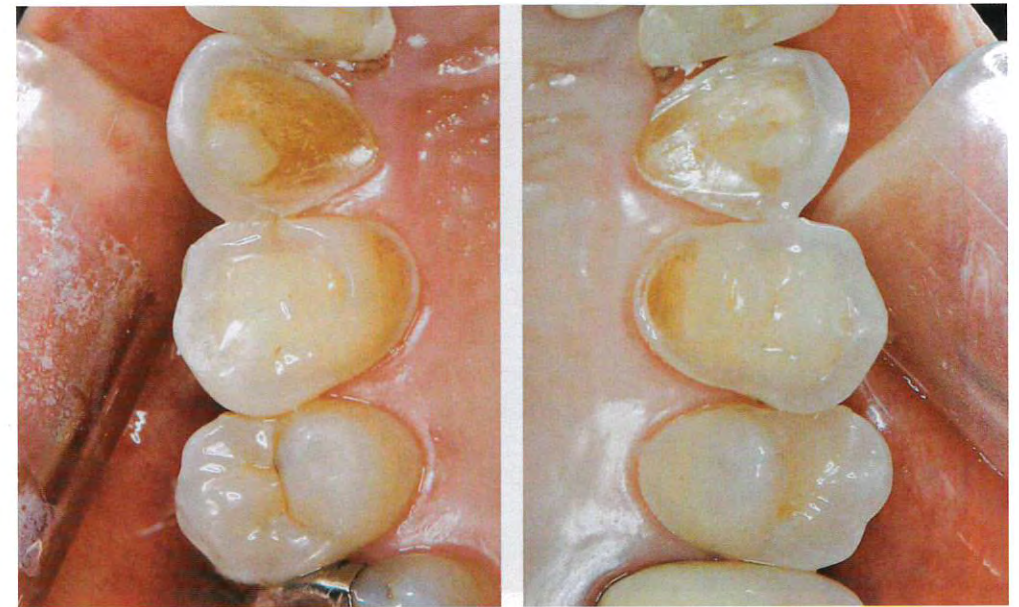


B



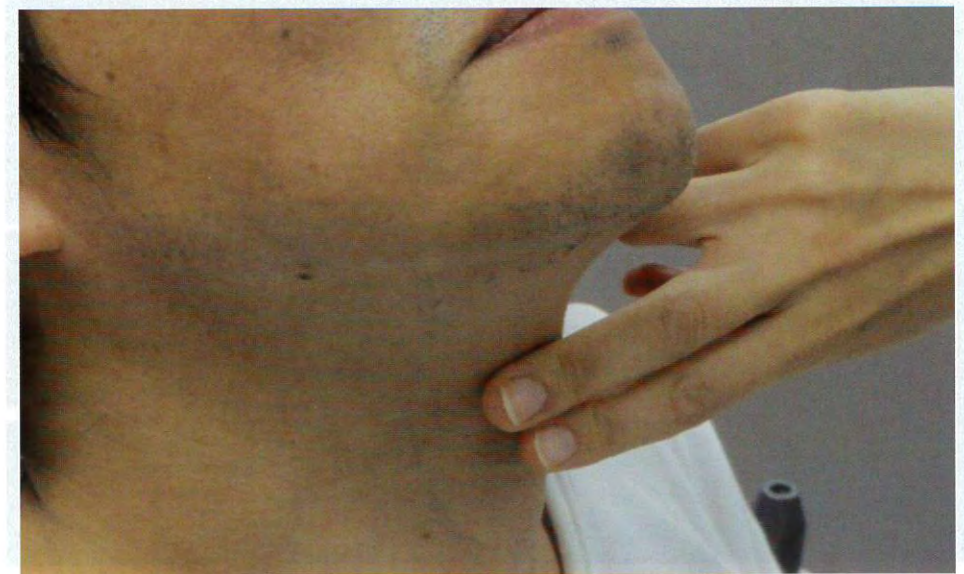
No. 20 写真

(問題 89)



No. 21 写真

(問題 92)



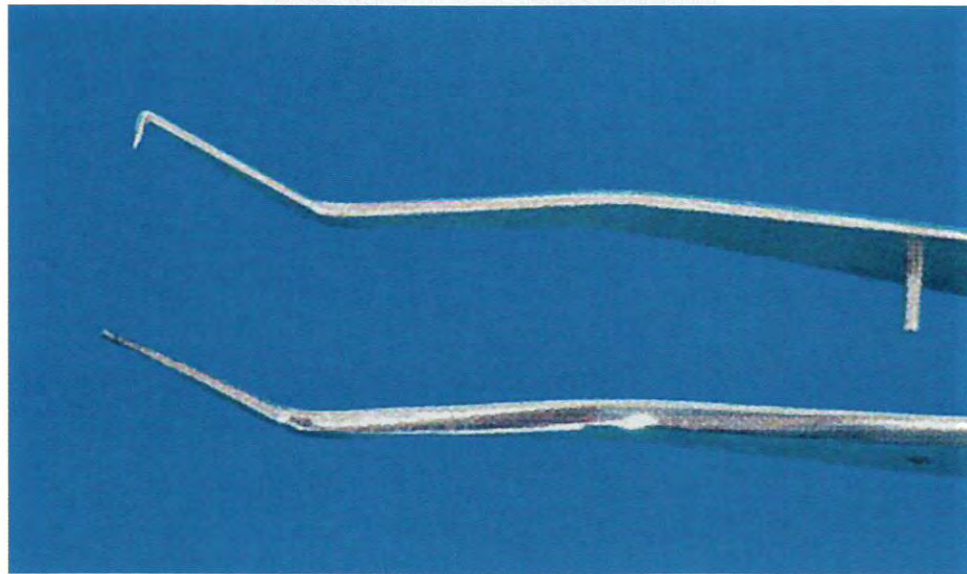
No. 22 写真

(問題 94)



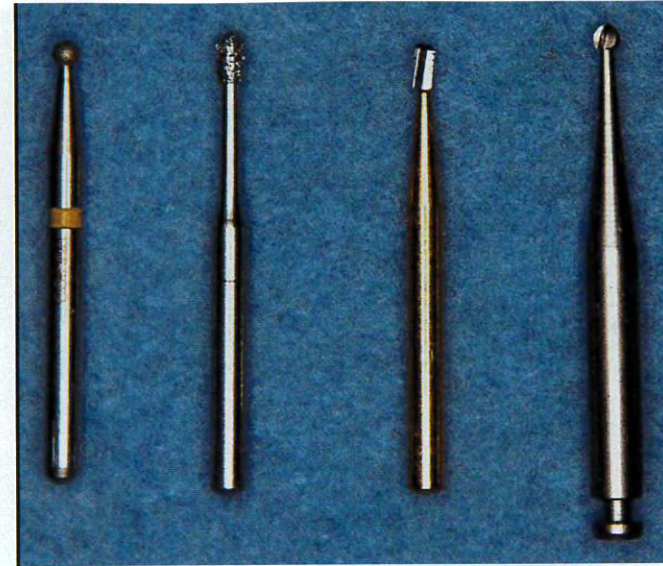
No. 23 写真

(問題 100)



No. 24 写真

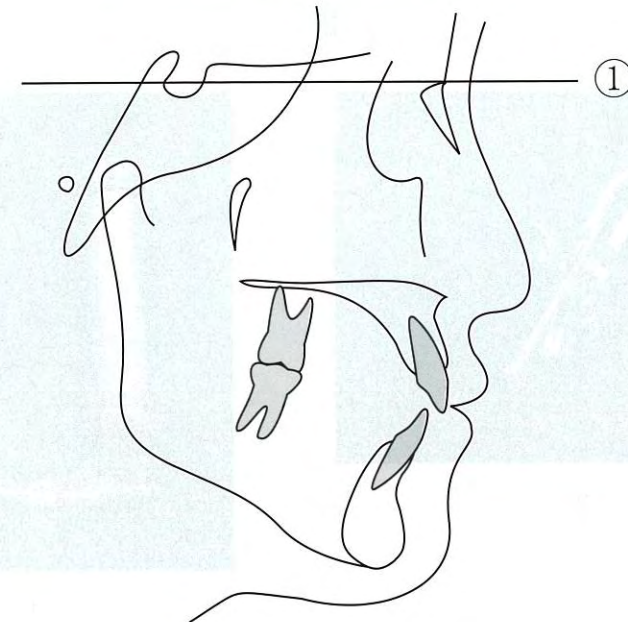
(問題 101)



- ①
- ②
- ③
- ④

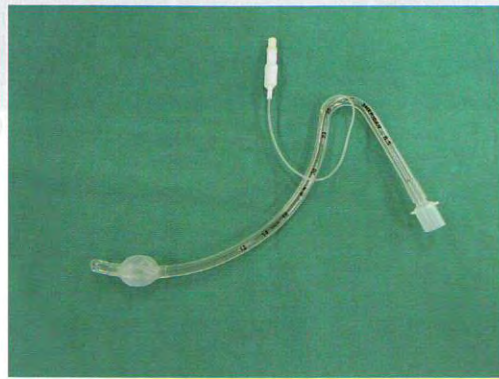
No. 25 図

(問題 103)





①



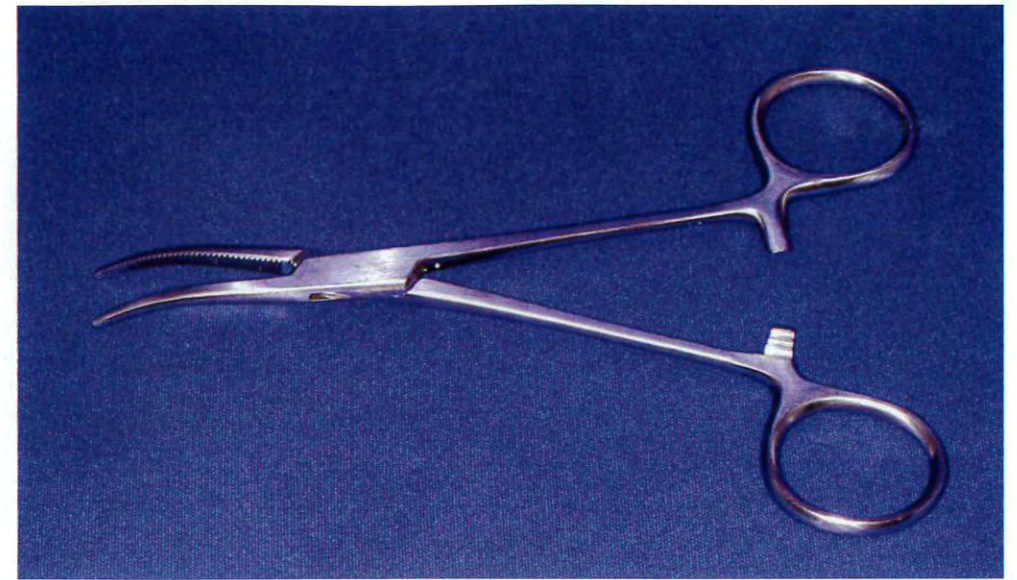
②



③



④



注意事項

- 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 解答方法は次のとおりである。
 - 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。
(例1) [問題 111] 県庁所在地は どれか。
a 栃木市
b 川崎市
c 神戸市
d 倉敷市
(例2) [問題 112] 県庁所在地はどれか。
2つ選べ。
a 宇都宮市
b 川崎市
c 神戸市
d 倉敷市
(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の
111 (a) (b) (c) (d) のうち、(c) をマークして
111 (a) (b) (●) (d) とすればよい。
(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の
112 (a) (b) (c) (d) のうち、(a) と (c) をマークして
112 (●) (b) (●) (d) とすればよい。
 - 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
良い解答の例…… (●) (濃くマークすること。)
悪い解答の例…… (○) (○) (○) (○) (解答したことにならない。)
 - 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。
鉛筆の色が残ったり、「~~○~~」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
 - ア (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
イ (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
 - 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

歯科衛生士国家試験

292 全国総合模擬試験

2019年11月22日 発行

編集 日本医歯薬研修協会

発行所 日本医歯薬研修協会

〒160-0023

東京都新宿区西新宿8-1-15 サンライズビル

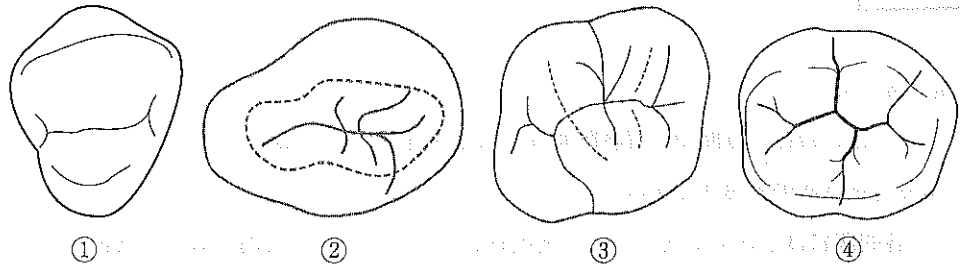
電話 03-5358-9211 (代表)

http://www.ishiyaku-k.com

©Nihon Ishiyaku Kensyu Kyokai 2019 Printed in Japan

本書の内容の全部または一部を無断で複製複製・転写(複製機などいかなる方法によっても)することは著作権法により禁じられています。

【問題 1】 白歯咬合面の模式図を示す。



ドリオピテクス型はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

【問題 2】 内頭蓋底の一部の写真(別冊午後 No. 1)を別に示す。

矢印が示すのはどれか。

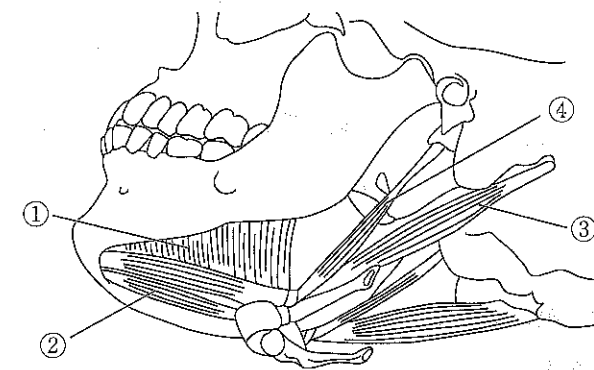
- a 正円孔
- b 卵円孔
- c 内耳孔
- d 茎乳突孔

別冊
午後 No.1 写真

【問題 3】 咀嚼筋と停止の組合せで正しいのはどれか。

- a 咬筋 —— 頬骨弓
- b 側頭筋 —— 筋突起
- c 内側翼突筋 —— 翼突窩
- d 外側翼突筋 —— 翼突筋粗面

【問題 4】 舌骨上筋群の模式図を示す。



顎舌骨筋はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

【問題 5】 健常成人において体温が最も高い時刻はどれか。

- a 3時
- b 9時
- c 15時
- d 21時

[問題 6] 顔面神経の支配を受けるのはどれか。

- a 頬筋の運動
- b 耳下腺の分泌
- c 顎舌骨筋の運動
- d 舌前 2/3 の痛覚

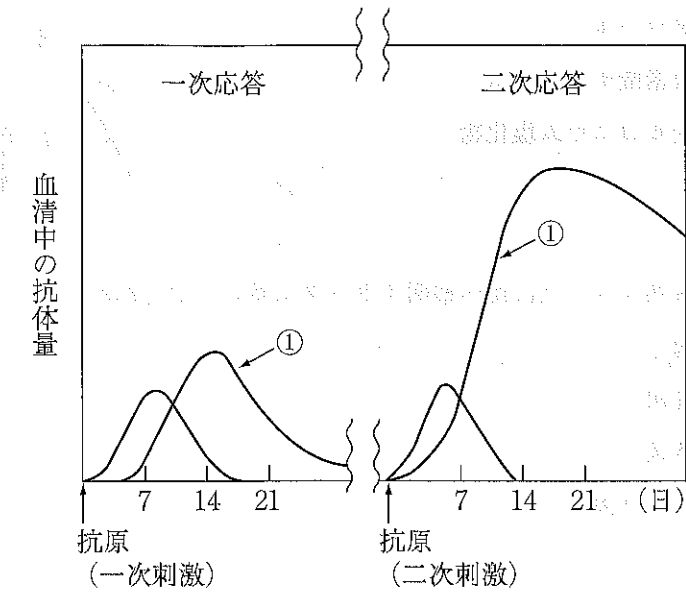
[問題 7] 速くて鋭い痛みを伝える神経線維はどれか。

- a A α
- b A β
- c A δ
- d C

[問題 8] 急性う蝕の特徴はどれか。

- a 自発痛がある。
- b 穿下性である。
- c 軟化象牙質の量が多い。
- d 第3象牙質の量が多い。

[問題 9] 抗原刺激による抗体産生曲線を図に示す。



①の抗体はどれか。

- a IgA
- b IgE
- c IgG
- d IgM

[問題 10] 炎症性ケミカルメディエーターはどれか。

- a プラスミン
- b プロスタグランジン
- c シクロオキシゲナーゼ
- d ジクロフェナクナトリウム

〔問題 11〕 手指の消毒に使用できる逆性石けんはどれか。

- a クレゾール
- b グルタラール
- c 次亜塩素酸ナトリウム
- d ベンザルコニウム塩化物

〔問題 12〕 成熟プラークに比べ初期プラークに多いのはどれか。

- a 桿菌
- b 運動性菌
- c 紡錘状菌
- d グラム陽性菌

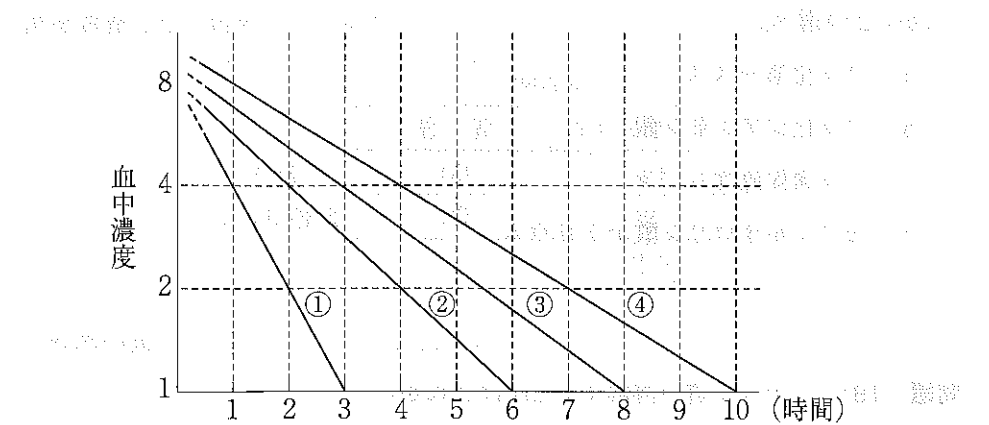
〔問題 13〕 全身麻酔薬はどれか。

- a リドカイン
- b ワーファリン
- c プロポフォール
- d ϵ -アミノカプロン酸

〔問題 14〕 施錠せずに保管できるのはどれか。

- a 麻薬
- b 毒薬
- c 劇薬
- d 覚醒剤

〔問題 15〕 薬物の血中濃度の時間経過を図に示す。



3時間の生物学的半減期をもつのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 16〕 Leavell と Clark の疾病予防の概念におけるう蝕予防の組合せで正しいのはどれか。

- a 特異的防御 —— 菌周ポケット測定
- b 機能喪失の防止 —— 栄養指導
- c 早期発見・早期治療 —— フッ化ジアンミン銀の塗布
- d リハビリテーション —— 抜歯

〔問題 17〕 *S. mutans* がスクロースを代謝して産生されるのはどれか。

- a 乳酸
- b 塩酸
- c リン酸
- d アラキドン酸

【問題 18】 う蝕予防におけるポピュレーションストラテジーに用いられるのはどれか。2つ選べ。

- a フッ化第一スズ
- b フッ化ジアンミン銀
- c フッ素徐放性レジン
- d モノフルオロリン酸ナトリウム

【問題 19】 エナメル質が溶解する pH はどれか。

- a 3.5 以下
- b 4.5 以下
- c 5.5 以下
- d 6.5 以下

【問題 20】 平成 28 年歯科疾患実態調査で前回調査（平成 23 年）と比較して減少したのはどれか。

- a 25～34 歳の 1 人平均 DMF 歯数
- b 40～44 歳で喪失歯のない者の割合
- c 55～64 歳で 4mm 以上の歯周ポケットを有する者の割合
- d 60～64 歳で 20 本以上の歯を有する者の割合

【問題 21】 喫煙者 100 名と非喫煙者 100 名を対象として、喫煙と歯周病との関連を調査した。結果を表に示す。

	歯周病	
	患者	対照（健常者）
喫煙者	60	40
非喫煙者	20	80

（単位：人）

喫煙の歯周病に対するオッズ比はどれか。

- a 2
- b 4
- c 6
- d 8

【問題 22】 10 歳児 9 名の DMF 歯数を示す。

DMF 歯数	3	1	0	1	4	9	1	6	2	計 27
--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

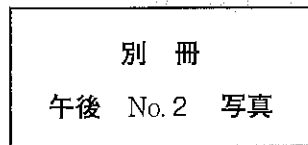
中央値、最頻値、平均値の大小で正しいのはどれか。

- a 平均値 < 最頻値 < 中央値
- b 中央値 < 平均値 < 最頻値
- c 最頻値 < 中央値 < 平均値
- d 最頻値 < 平均値 < 中央値

[問題 23] ある災害現場でトリアージを実施することになった。トリアージタグの写真(別冊午後 No. 2)を別に示す。

処置治療が多少遅れても生命に危険がない群に適用するタグはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④



[問題 24] 人口動態調査から得られるのはどれか。

- a 死亡率
- b 出生率
- c 婚姻率
- d 人口増加率

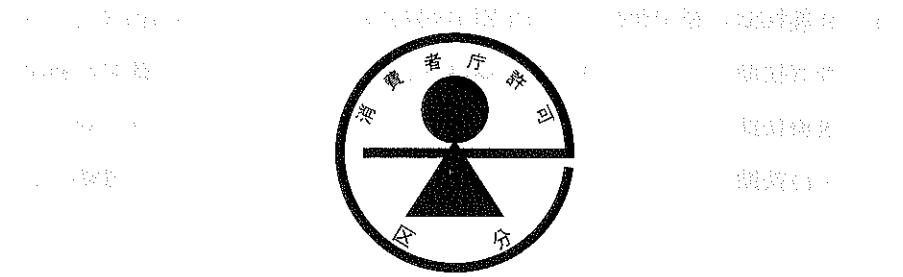
[問題 25] ヘルス・プロモーションを謳っているのはどれか。

- a オタワ憲章
- b ヘルシンキ宣言
- c ジュネーブ宣言
- d アルマアタ宣言

[問題 26] 国民医療費に含まれる費用はどれか。

- a 歯の漂白
- b 禁煙治療
- c 予防接種
- d 正常分娩

[問題 27] 食品に表示されるマークを示す。



このマークを用いるのはどれか。

- a 特別用途食品
- b 栄養機能食品
- c 健康補助食品
- d 特定保健用食品

[問題 28] 介護予防・日常生活支援総合事業で正しいのはどれか。2つ選べ。

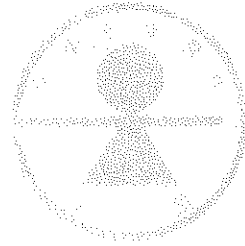
- a 対象者は60歳以上の者である。
- b サービスの内容は全国一律である。
- c 民間によるサービス提供が可能である。
- d 地域包括支援センターが介護予防ケアマネジメントを実施する。

[問題 29] 再興感染症はどれか。2つ選べ。

- a デング熱
- b マラリア
- c 後天性免疫不全症候群
- d 重症急性呼吸器症候群

〔問題 30〕 生活保護法で原則として現物給付とされているのはどれか。2つ選べ。

- a 介護扶助
- b 教育扶助
- c 医療扶助
- d 生活扶助



〔問題 31〕 インフォームドコンセントで最も重要なのはどれか。

- a 患者の決定権を尊重する。
- b 疼痛の少ない治療を推奨する。
- c 不安を与える情報は提供しない。
- d 患者の感情的な訴えは考慮しない。

〔問題 32〕 ヒヤリハット事例はどれか。

- a 患者に注射針を刺してしまった。
- b スケーリング中に歯が脱臼した。
- c 患者の衣服に印象材を付着させた。
- d インレーを誤って誤飲させそうになった。

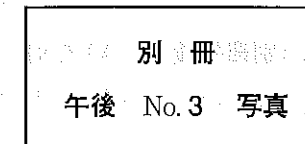
〔問題 33〕 3年間の保存が義務づけられているのはどれか。

- a 診療録
- b エックス線写真
- c 歯科技工指示書
- d 歯科衛生士業務記録

〔問題 34〕 62歳の男性。下顎前歯部の見た目が悪いことを主訴として来院した。冷水痛や自発痛は訴えていない。来院時の口腔内写真(別冊午後 No. 3)を別に示す。

切縁の実質欠損の原因として考えられるのはどれか。

- a 咬耗
- b 酸性食品
- c アブフラクション
- d 歯ブラシによる摩耗



〔問題 35〕 歯周病の関与が指摘されているのはどれか。

- a AIDS
- b 舌癌
- c 糖尿病
- d 白血病

〔問題 36〕 ブラックの窩洞分類で1級窩洞はどれか。

- a 前歯隣接面窩洞
- b 白歯隣接面窩洞
- c 前歯舌側小窩窩洞
- d 歯冠部歯頸側1/3の窩洞

〔問題 37〕 検査とその目的の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 頸部聴診法 ————— 肺換気能
- b フードテスト ————— 食塊形成能
- c 反復唾液嚥下テスト ————— 唾液分泌能
- d オーラルディアドコキネシス ——— 舌と口唇の運動機能

[問題 38] 赤血球を抗 A 血清、抗 B 血清に加えるとどちらも凝集した。

血液型はどれか。

- a A 型
- b B 型
- c O 型
- d AB 型

[問題 39] 成形修復中の写真(別冊午後 No. 4)を別に示す。

矢印の器具を用いる目的はどれか。

- a 隔壁固定
- b 歯肉圧排
- c 唾液排除
- d 隣在歯保護

別冊
午後 No. 4 写真

[問題 40] 上顎左側第一小臼歯のコンポジットレジン修復後の口腔内写真(別冊

午後 No. 5)を別に示す。

矢印で示す白線の原因はどれか。

- a 過剰な充填
- b レジンの重合収縮
- c 光照射時間の不足
- d ボンディング剤の未塗布

別冊
午後 No. 5 写真

[問題 41] 抜髄法の適応はどれか。

- a 歯髄充血
- b 歯髄壊死
- c 急性化膿性歯髄炎
- d 急性化膿性根尖性歯周炎

[問題 42] 67歳の女性。上顎左側臼歯部頬側歯肉の腫脹と咬合痛を主訴として

来院した。自発痛はない。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 6A)とある検査時の

エックス線画像(別冊午後 No. 6B)を別に示す。

考えられる処置はどれか。

- a 5の感染根管治療
- b 5の歯根尖切除術
- c 6の感染根管治療
- d 6の歯根尖切除術

別冊
午後 No. 6 A、B 写真

[問題 43] 歯周組織における現在の炎症程度を評価するのに適しているのはどれか。

- a 歯周ポケット深さ
- b 歯槽骨の吸収程度
- c アタッチメントロス
- d プロービング時の出血

[問題 44] 新付着の獲得に必要なのはどれか。

- a 歯根膜腔の拡大
- b 付着歯肉の増加
- c 支持歯槽骨の新生
- d セメント質の新生

[問題 45] 部分床義歯を構成する装置の写真(別冊午後 No. 7)を別に示す。

矢印に示す部分の目的はどれか。

- a 食片圧入の防止
- b 義歯の沈下の防止
- c 義歯の脱離の防止
- d 義歯床と支台装置の連結

別冊
午後 No. 7 写真

[問題 46] 歯科用 CAD/CAM の用途はどれか。2つ選べ。

- a 陶材焼付金属冠の製作
- b フレームワークの製作
- c エーカースクラスプの製作
- d オールセラミッククラウンの製作

[問題 47] リンガルバーの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 上顎に適應される。
- b 歯頸部に接触させる。
- c 大連結子に分類される。
- d 断面形態は西洋梨状である。

[問題 48] 50歳の女性。上顎右側中切歯の審美不良を主訴として来院した。

1]は20年前に硬質レジン前装冠を装着したという。検査の結果、オールセラミッククラウンを製作することになった。治療過程のある操作の写真(別冊午後 No. 8 A)と器具の写真(別冊午後 No. 8 B)を別に示す。

この操作の後に使用する器具はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 8 A、B 写真

[問題 49] 40歳の男性。咬合不全を主訴として来院した。2日前に酩酊して転倒し、その後咬合が変化したという。仕事が忙しいため、できるだけ早期に復帰したいという。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 9 A)とエックス線写真(別冊午後 No. 9 B)を別に示す。

修復後の固定で適切なものはどれか。

- a オトガイ帽による固定
- b 線副子による顎間固定
- c プレートによる顎内固定
- d 連続歯牙結紮による顎間固定

別冊
午後 No. 9 A、B 写真

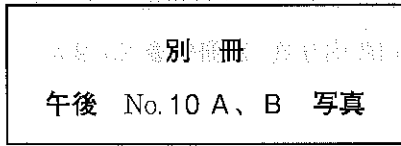
[問題 50] 自己免疫疾患はどれか。2つ選べ。

- a 天疱瘡
- b じん麻疹
- c 気管支喘息
- d シェーグレン症候群

[問題 51] 75歳の女性。舌のヒリヒリ感と嚥下しにくいことを主訴として来院した。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.10A)と手指の写真(別冊午後 No.10B)を別に示す。

疑われるのはどれか。

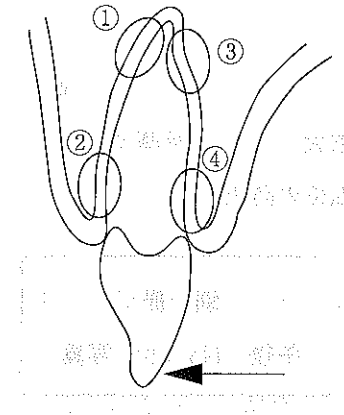
- a シェーグレン症候群
- b ラムゼイハント症候群
- c ピエールロバン症候群
- d プランマーピンソン症候群



[問題 52] Angle II級1類の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 口呼吸
- b 下顎の近心咬合
- c 上顎切歯の唇側傾斜
- d 小さいオーバージェット

[問題 53] 矯正力による歯の移動の図を示す。



矢印の方向に矯正力を加えた際、牽引側はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

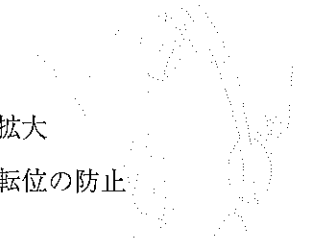
[問題 54] 保定に用いるのはどれか。

- a 急速拡大装置
- b リップバンパー
- c トゥースポジショナー
- d ナンスのホールディングアーチ

[問題 55] 矯正装置装着時の写真(別冊午後 No.11)を別に示す。

この装置の目的はどれか。2つ選べ。

- a 上顎骨の成長抑制
- b 下顎骨の成長抑制
- c 上顎歯列弓の側方拡大
- d 上顎大白歯の近心転位の防止



別冊
午後 No.11 写真

[問題 56] 定型発達児において身長が100cmとなるのはどれか。

- a 6か月
- b 1歳
- c 2歳
- d 4歳

[問題 57] 第一大臼歯の石灰化開始時期はどれか。

- a 胎生6~7月
- b 出生時
- c 生後4~5月
- d 生後1.5~2年

[問題 58] 脳血管疾患による高次脳機能障害はどれか。2つ選べ。

- a 失行
- b 失語
- c 失声
- d 上下肢麻痺

[問題 59] フードテスト(FT)で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 10gのプリンを摂食させる。
- b 舌の食塊形成能を評価する。
- c 嚥下後に口腔内残留を確認する。
- d 30秒以内に何回嚥下できるか観察する。

[問題 60] 68歳の男性。食事中にむせることを主訴として来院した。6か月前から脳梗塞後の後遺症に対するリハビリテーションを受けているという。検査の結果、装置を用いて治療を行うことになった。治療に用いた装置の写真(別冊午後 No.12 A)と装置装着時の口腔内写真(別冊午後 No.12 B)を別に示す。

この装置によって改善するのはどれか。

- a 咬合力
- b 口唇閉鎖力
- c 食塊形成能
- d 鼻咽腔閉鎖機能

別冊
午後 No.12 A、B 写真

[問題 61] 脳性麻痺の病型で最も多いのはどれか。

- a 痙直型
- b 失調型
- c 低緊張型
- d アテトーゼ型

[問題 62] 78歳の男性。食事に時間がかかることを主訴として来院した。刻みに歩行して入室し、室内では表情に乏しかった。HDS-Rは26点である。診察室入室時の姿勢の写真(別冊午後No.13)を別に示す。最も疑われる疾患はどれか。

- a 認知症
- b 脳性麻痺
- c パーキンソン病

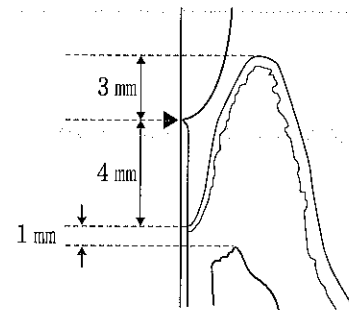
d 筋ジストロフィー



[問題 63] 高齢者の歯周組織にみられる特徴はどれか。2つ選べ。

- a 歯根膜腔の狭窄
- b 歯槽骨密度の増加
- c セメント質の肥厚
- d 線維芽細胞の増加

[問題 64] 歯周組織の模式図を示す。



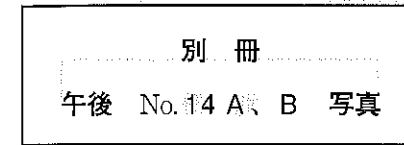
▶セメント-エナメル境を示す

プロービングポケットデプス(P.P.D)はどれか。

- a 1 mm
- b 3 mm
- c 4 mm
- d 7 mm

次の文を読み、[問題 65]、[問題 66]に答えよ。

71歳の女性。歯肉の腫脹を主訴として来院した。歯科医師から口腔清掃指導と下顎前歯のスケーリングを指示された。初診時の口腔内写真(別冊午後No.14A)とエックス線写真(別冊午後No.14B)を別に示す。



[問題 65] エックス線写真で観察できるのはどれか。2つ選べ。

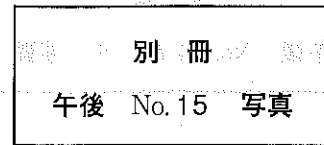
- a 歯肉腫脹
- b 歯石沈着
- c 根管充填
- d 水平性骨吸収

[問題 66] スケーリング後に起こり得るのはどれか。2つ選べ。

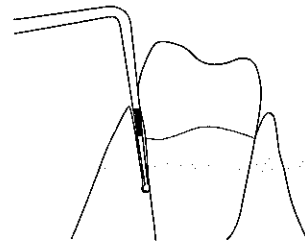
- a 歯の変色
- b 歯肉の退縮
- c 象牙質知覚過敏
- d 歯の動揺度の増加

[問題 67] 手用スクレーラーの写真(別冊午後No.15)を別に示す。この器具の使用目的はどれか。2つ選べ。

- a. 歯肉縁上歯石の除去
- b. 深い歯肉縁下歯石の除去
- c. 内因性色素沈着物の除去
- d. 歯冠表面のプラーク除去



[問題 68] WHOプローブで測定しているところを図に示す。



ポケット深さはどれか。

- a. 4.0 mm
- b. 5.0 mm
- c. 6.0 mm
- d. 7.0 mm

[問題 69] 一次性咬合性外傷の臨床所見はどれか。2つ選べ。

- a. 歯の動揺
- b. 水平性骨吸収
- c. 歯根膜腔の拡大
- d. アタッチメントロス

[問題 70] グレーシートタイプキレットのシャープニングで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a. 砥石を2cm程度に上下運動させる。
- b. ヒールからトゥに砥石を移動させる。
- c. 第1シャンクが床面と垂直になるよう把持する。
- d. 刃部内面と砥石のなす角度が70度になるように砥石をあわせる。

[問題 71] 外来診療などで短時間にできる禁煙治療の手順(5Aアプローチ)でステップ3はどれか。

- a. Assist
- b. Assess
- c. Advice
- d. Arrange

[問題 72] う蝕活動性を反映する基質因子はどれか。2つ選べ。

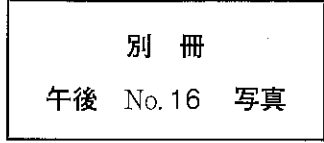
- a. 細菌数
- b. 間食頻度
- c. 食事内容
- d. 唾液緩衝能

[問題 73] 判定に72時間を要するのはどれか。

- a. Dentocult LB[®]
- b. Dentocult SM[®]
- c. RD test[®]
- d. Snyder test[®]

[問題 74] 11歳の女児。下顎左側第一大臼歯の近心面の白濁を主訴として来院した。昨日、下顎左側第二乳臼歯が脱落した際に気付いたという。白濁部に実質欠損は認めない。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.16)を別に示す。適切な対応はどれか。

- a 予防填塞
- b フッ化物歯面塗布
- c コンポジットレジン修復
- d フッ化ジアンミン銀塗布



[問題 75] フッ化物歯面塗布法に用いるフッ化物はどれか。2つ選べ。

- a フッ化水素酸
- b フッ化第1スズ
- c フッ化ナトリウム
- d モノフルオロリン酸ナトリウム

[問題 76] SPTにおけるリコール間隔の決定で重要なのはどれか。2つ選べ。

- a 年齢
- b 残存歯数
- c 口腔清掃状態
- d プロービング時の出血

[問題 77] 幼稚園の年長児を対象にフッ化物洗口を実施することになり、保護者への説明を依頼された。

説明内容で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 園でのフッ化物洗口頻度は週1回行います。
- b 洗口実施日は飲食やうがいを控えてください。
- c 萌出直後の永久歯ではう蝕予防効果が高いです。
- d 洗口液は誤って1回飲み込んでも問題ありません。

[問題 78] 保健指導の流れを図に示す。



①、②、③の組合せで正しいのはどれか。

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| | ① | ② | ③ |
| a | 情報の収集 | 課題分析 | 評価 |
| b | 動機付け | 課題分析 | 説明と同意 |
| c | 説明と同意 | 評価 | 情報の収集 |
| d | 課題分析 | 情報の収集 | 動機付け |

[問題 79] 13歳の男子。定期健診のため来院した。第三大臼歯が萌出途中で、歯ブラシがうまく届かないという。診査の結果、う蝕は認められなかった。口腔内写真(別冊午後 No.17)を別に示す。

- 補助的清掃具で最も推奨されるはどれか。
- 歯間ブラシ
 - ラバーチップ
 - デンタルフロス
 - シングルタフトブラシ

別冊
午後 No.17 写真

[問題 80] 7歳の女児。ブラッシング時の歯肉からの出血を主訴として保護者とともに来院した。上下顎前歯部歯肉に発赤と腫脹がみられ、全顎にわたって歯頸部にプラークの付着が認められた。患者自身によるブラッシング時の写真(別冊午後 No.18)を別に示す。医療面接結果の一部を表に示す。

ブラッシング	: 3回/日
補助的清掃器具	: 使用なし
保護者による口腔清掃	: なし
使用歯磨剤	: NaF 配合歯磨剤

適切な指導内容はどれか。2つ選べ。

- 歯みがきの回数を増やしてください。
- 歯間ブラシで歯間部を清掃してください。
- 保護者の方が仕上げ磨きをしてあげてください。
- 歯ブラシのサイズを今よりも小さめにしてください。

別冊
午後 No.18 写真

[問題 81] 口腔内写真(別冊午後 No.19)を別に示す。

Hellman の歯齢はどれか。

- II A
- II C
- III A
- III C

別冊
午後 No.19 写真

[問題 82] 就寝時の義歯装着を検討すべきなのはどれか。2つ選べ。

- 認知症患者
- 顎関節症患者
- パーキンソン病患者
- 睡眠時無呼吸症候群患者

[問題 83] 19歳の男性。口臭が気になることを主訴として母親と来院した。ダウン症と診断されているが ADL は自立し、会話も成立する。心室中隔欠損は完治し、常用薬の服用はないという。歯みがきは本人が行っているが母親は確認しておらず、初診時の検査ではう蝕や歯垢の付着が多数認められた。

口腔衛生管理で母親へ説明するのはどれか。2つ選べ。

- 口臭の原因はダウン症によるものです。
- 次回からはお母さんの付き添いは不要です。
- 普通の歯ブラシ以外に電動歯ブラシも有効です。
- 歯周病の悪化により心内膜炎のリスクが高まります。

【問題 84】 口腔清掃の自立度判定基準 (BDR 指標) の評価項目でないのはどれか。

- a 歯磨き
- b うがい
- c 義歯着脱
- d 義歯清掃

【問題 85】 妊産婦の食生活指導で摂取量に注意を要するのはどれか。

- a アジ
- b マグロ
- c 豆乳
- d さつまいも

【問題 86】 ビタミン D 不足と関連があるのはどれか。2つ選べ。

- a 脚気
- b 壊血病
- c くる病
- d 骨軟化症

【問題 87】 90歳の男性。食事・排泄・着替えのいずれにおいても介護者の援助を全面的に必要とし、一日中ベッドの上で過ごしているという。ベッドの上で常時臥床しているが、自力で寝返りをうち体位を変えることもできない。

この男性の「障害のある高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準」はどれか。

- a B₁
- b B₂
- c C₁
- d C₂

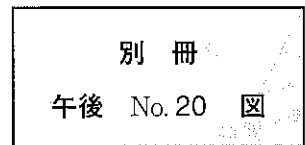
【問題 88】 平成 29 年国民健康・栄養調査の結果で、「1日の平均睡眠時間が6時間未満の割合」が最も高いのはどれか。

- a 20歳代
- b 30歳代
- c 40歳代
- d 50歳代

【問題 89】 食事バランスガイドのイラスト(別冊午後 No.20)を別に示す。

①～④の項目に該当する食品で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①——ヨーグルト
- b ②——パスタ
- c ③——ひじきの煮物
- d ④——スライスチーズ

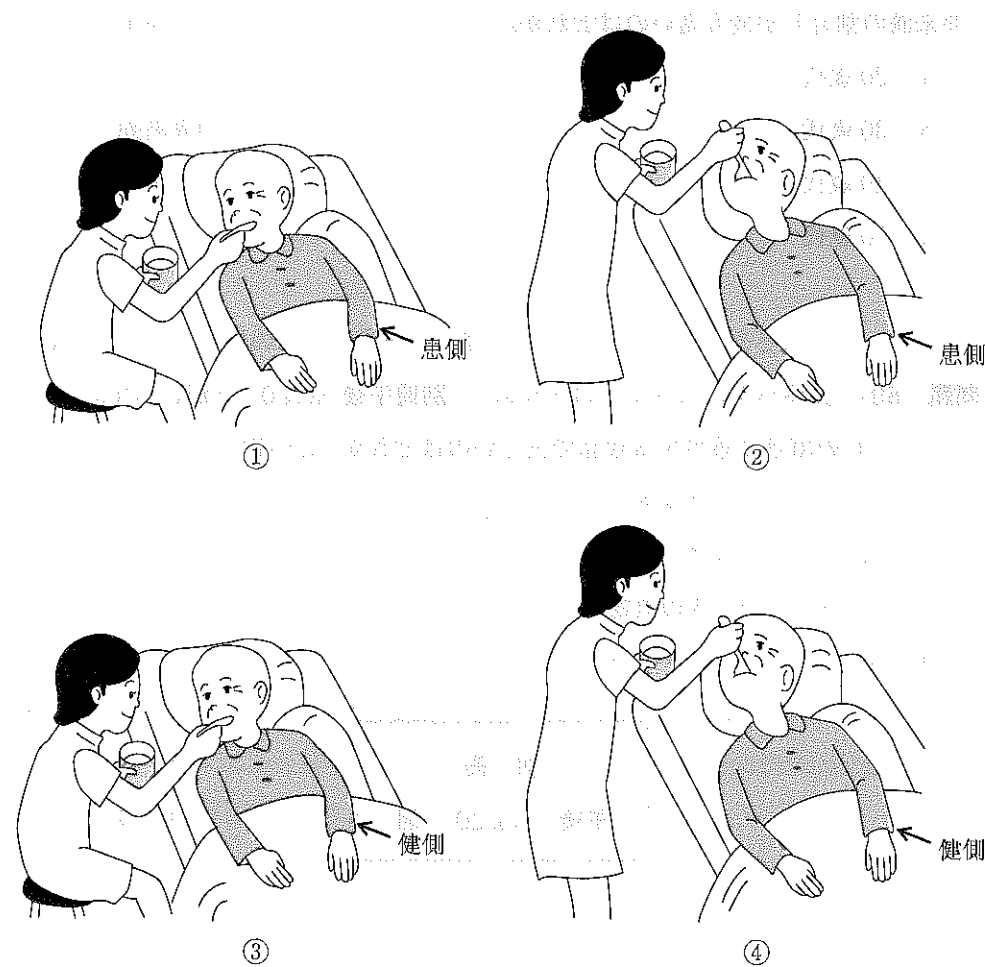


【問題 90】 74歳の男性。食事摂取の困難を主訴として来院した。既往歴として脳梗塞がある。嚥下造影検査を行ったところ、喉頭閉鎖不良による水分誤嚥を認めた。

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a プッシング訓練
- b アイスマッサージ
- c 息こらえ嚥下訓練
- d 舌接触補助床製作

[問題 91] 片麻痺を有する患者への食事介助の模式図を示す。



適切な介助姿勢はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

[問題 92] 60歳の女性。家族に口臭を指摘されて来院した。本人は自覚していないという。官能検査の結果、中等度の口臭が認められ、ポータブルガスクロマトグラフィー検査で、VSCが高値を示した。プロービングデプスは全て3mm以下で、O'LearyのPCRは15%であった。初診時の口腔内写真(別冊午後No.21)を別に示す。

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 舌ブラシ使用の推奨
- b 塩化亜鉛配合洗口剤使用の推奨
- c フッ化物配合歯磨剤使用の推奨
- d チャーターズ法によるブラッシング指導

別冊
午後 No.21 写真

[問題 93] 歯科衛生教育に用いられる主な教材と教材例の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 展示教材 ————— ポスター
- b 演示教材 ————— フランネルボード
- c 印刷教材 ————— ペーパーカード
- d 映像教材 ————— エプロンシアター

[問題 94] 75歳の女性。摂食嚥下障害が疑われ、スクリーニングテストとして改訂水飲み検査を行った。その結果、嚥下はでき、呼吸変化もなかったが、むせと湿性暖声が認められた。

この患者の改訂水飲み検査の評点はどれか。

- a 1点
- b 2点
- c 3点
- d 4点

[問題 95] 摂食嚥下の5期モデルで、第1期の障害により生じるのはどれか。

- a 食塊形成不全
- b 食物認知の障害
- c 食塊移送の障害
- d 食物の気管への流入

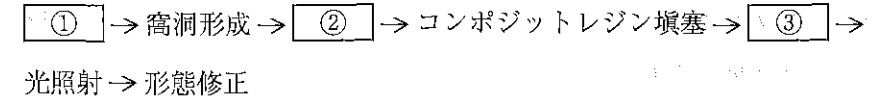
[問題 96] 診療の補助として、医師または歯科医師の指示の下に、嚥下訓練を行うことを業とするのはどれか。

- a 管理栄養士
- b 理学療法士
- c 作業療法士
- d 言語聴覚士

[問題 97] チャーム医療の目的はどれか。

- a 仕事量の平均化
- b 先進医療の提供
- c 診療コストの削減
- d 患者の多様なニーズへの対応

[問題 98] 34歳の男性。上顎右側側切歯の変色を主訴として来院した。検査の結果、コンポジットレジン修復を行うことになった。初診時の口腔内写真(別冊午後No.22)を別に示す。治療過程を図に示す。



①～③に該当する内容の組合せで正しいのはどれか。

- | | ① | ② | ③ |
|---|------|------|------|
| a | 隔壁圧接 | 歯肉圧排 | 接着処理 |
| b | 接着処理 | 歯肉圧排 | 隔壁圧接 |
| c | 歯肉圧排 | 隔壁圧接 | 接着処理 |
| d | 歯肉圧排 | 接着処理 | 隔壁圧接 |

別 冊
午後 No.22 写真

[問題 99] 有機質溶解作用をもつのはどれか。

- a NaF
- b H₂O₂
- c EDTA
- d NaOCl

[問題 100] 歯周基本治療中の口腔内写真(別冊午後 No.23 A)と用いた薬剤の写真(別冊午後 No.23 B)を別に示す。用いた薬剤はどれか。

- a アスピリン
- b リドカイン
- c テトラサイクリン
- d 次亜塩素酸ナトリウム

別冊
午後 No.23 A、B 写真

[問題 101] 68歳の女性。1週前に上下顎全部床義歯を装着したが、発音障害を訴えて来院した。パラトグラム(別冊午後 No.24)を別に示す。

行った発音はどれか。

- a カ行
- b タ行
- c マ行
- d パ行

別冊
午後 No.24 写真

[問題 102] 52歳の男性。下顎右側臼歯部の金属色を気にして来院した。ブリッジは5年前に装着したという。新製することとなり、ブリッジを除去することになった。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.25 A)と使用する器材の写真(別冊午後 No.25 B)を別に示す。

準備するのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No.25 A、B 写真

[問題 103] 石膏の硬化促進剤はどれか。2つ選べ。

- a ホウ砂
- b 硫酸カリウム
- c 硫酸カルシウム
- d アルギン酸ナトリウム

[問題 104] オールセラミッククラウンの除去に用いるのはどれか。

- a スチールバー
- b ホワイトポイント
- c ダイヤモンドポイント
- d カーボランダムポイント

- [問題 105] 口内法エックス線検査で、フィルムを使用する方法と比較したデジタルエックス線画像システムの特徴はどれか。2つ選べ。
- a 解像力が高い。
 - b 廃液が出ない。
 - c 被曝線量が多い。
 - d 画像処理ができる。

- [問題 106] 82歳の男性。上下顎全部床義歯を製作中である。ある操作の写真(別冊午後 No.26A、B)を別に示す。
- この操作で正しいのはどれか。2つ選べ。
- a 乾燥させて行う。
 - b 自然光のもとで行う。
 - c 皮膚の色を参考にする。
 - d 人工歯の大きさを決める。

別冊
午後 No.26 A、B 写真

- [問題 107] 心疾患の重症度分類はどれか。
- a JCS
 - b MMSE
 - c NYHA
 - d RSST

- [問題 108] 歯科器具の一部の写真(別冊午後 No.27)を別に示す。
- 根分岐部の検査に用いるのはどれか。
- a ①
 - b ②
 - c ③
 - d ④

別冊
午後 No.27 写真

- [問題 109] AED 除細動の適応はどれか。2つ選べ。
- a 心静止
 - b 心室細動
 - c 心室性期外収縮
 - d 脈なし心室頻拍

- [問題 110] 10歳の男児。上顎左側第一乳臼歯の動揺を主訴として来院した。知的障害があり歯科治療に不協力的である。保護者の同意後に体動抑制下で拔牙することになった。処置中の写真(別冊午後 No.28)を別に示す。
- 左足の親指に装着したモニターで早期発見できるのはどれか。
- a 誤飲
 - b 発熱
 - c 意識消失
 - d 気道閉塞

別冊
午後 No.28 写真

292

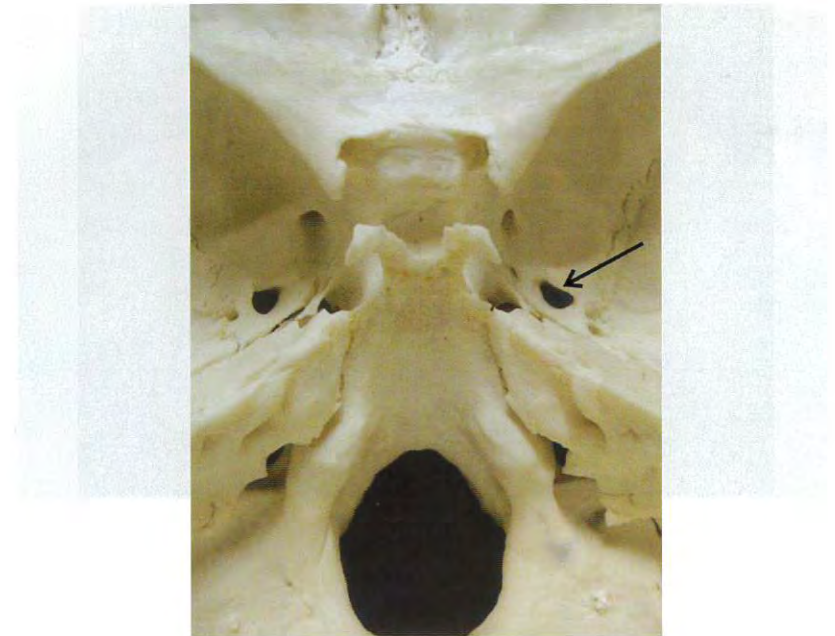
午 後

別 冊

日本医歯薬研修協会

No. 1 写真

(問題 2)



No. 2 写真

(問題 23)

Four identical dental X-ray forms are shown, each with a different colored bar at the bottom. The forms contain fields for patient information and a table for dental treatment.

No.		氏名 (Name)	年齢 (Age)	性別 (Sex)
住所 (Address)		電話番号 (Phone No.)		
診療科目 (Department)		診療時間 (Hours)		
診療内容 (Treatment)	処置内容 (Procedure)	備考 (Remarks)		
1	1			
2	2			
3	3			
4	4			
5	5			
高橋 雄一	橋本 文子	〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1		

① (Red, Yellow, Green bars)
 ② (Red, Yellow bars)
 ③ (Red bar)
 ④ (Red bar)

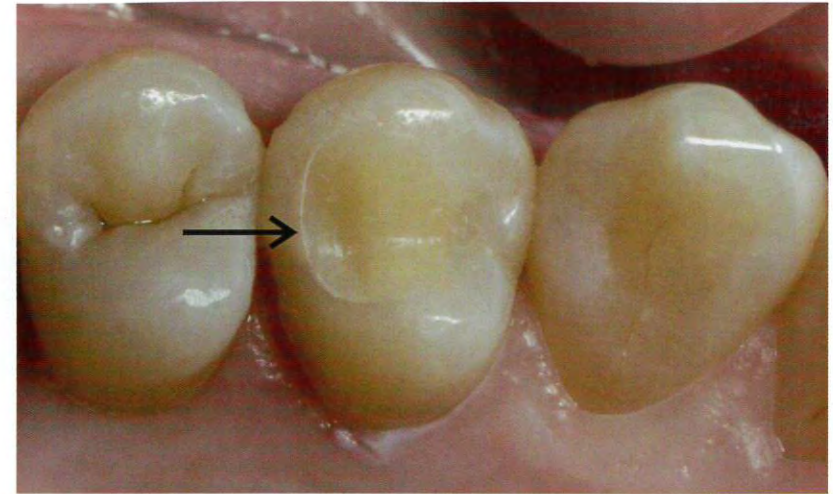
No. 3 写真 (問題 34)



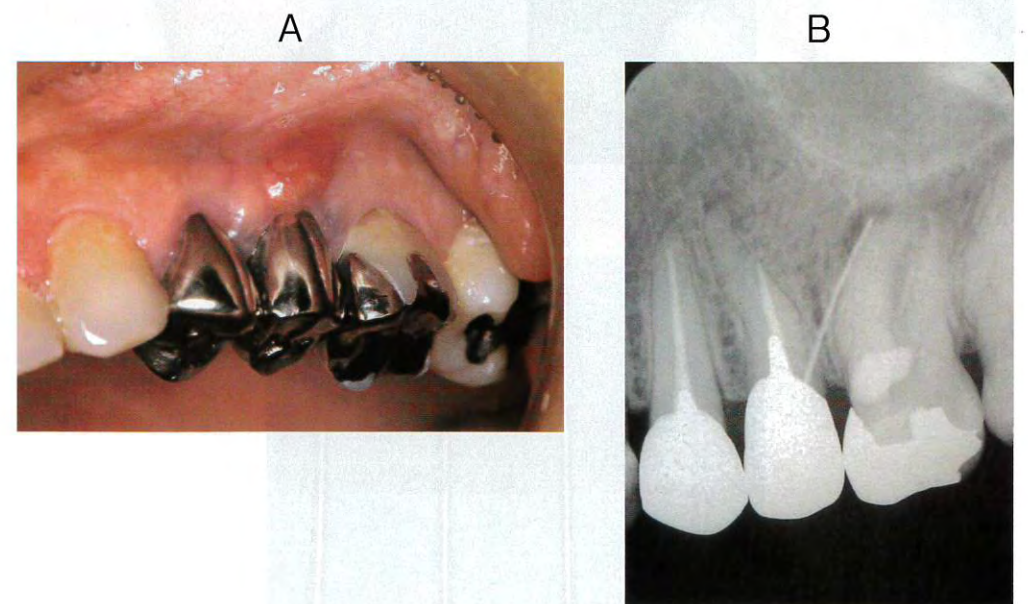
No. 4 写真 (問題 39)



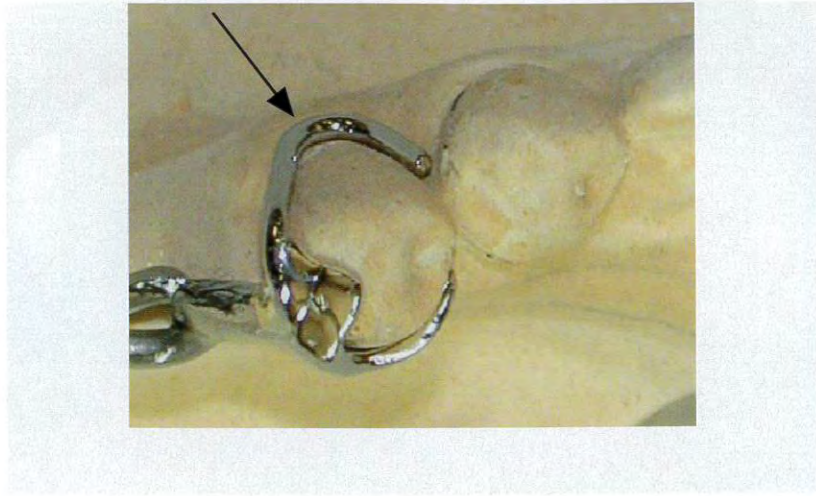
No. 5 写真 (問題 40)



No. 6 写真 (問題 42)

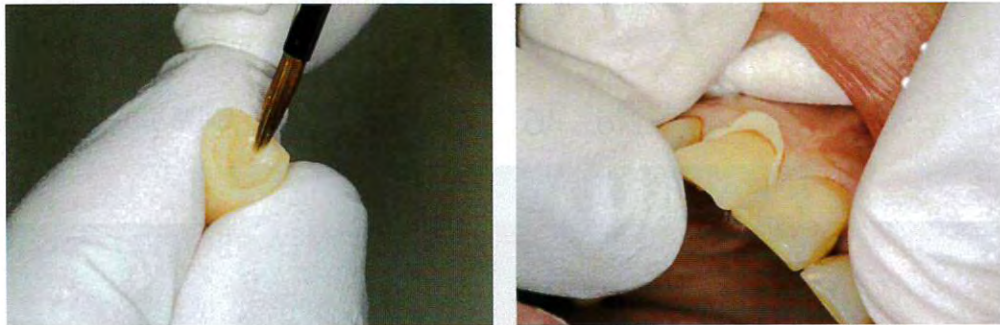


No. 7 写真 (問題 45)

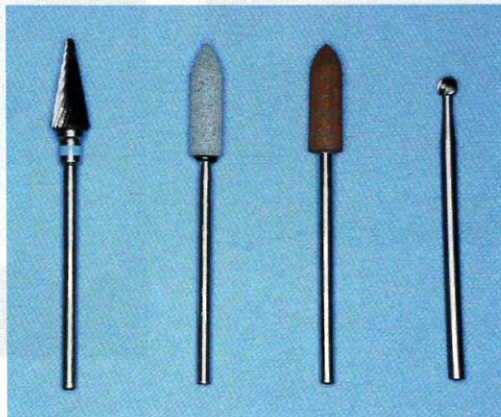


No. 8 写真 (問題 48)

A

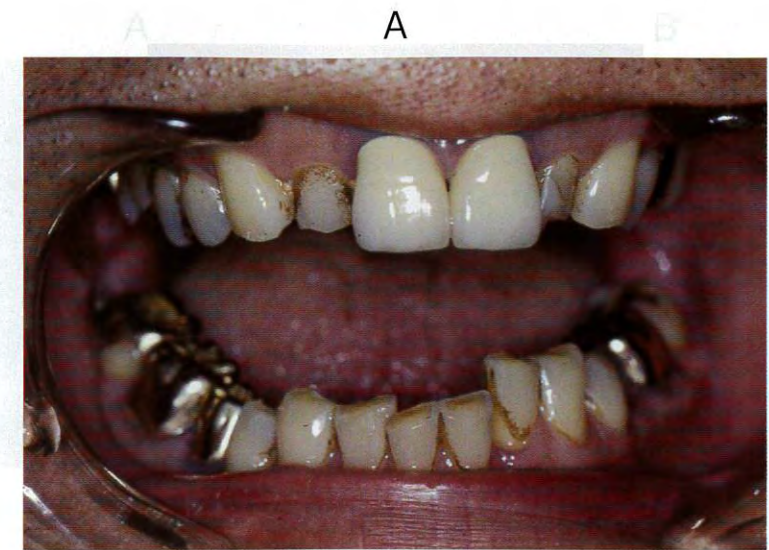


B



- ①
- ②
- ③
- ④

No. 9 写真 (問題 49)



B



No. 10 写真 (問題 51)

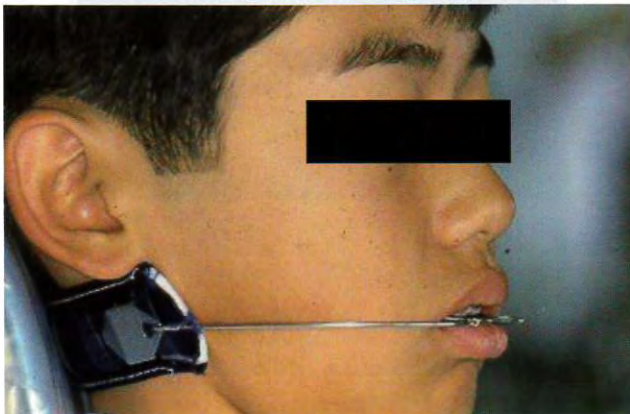
A



B



No. 11 写真 (問題 55)



No. 12 写真 (問題 60)

A



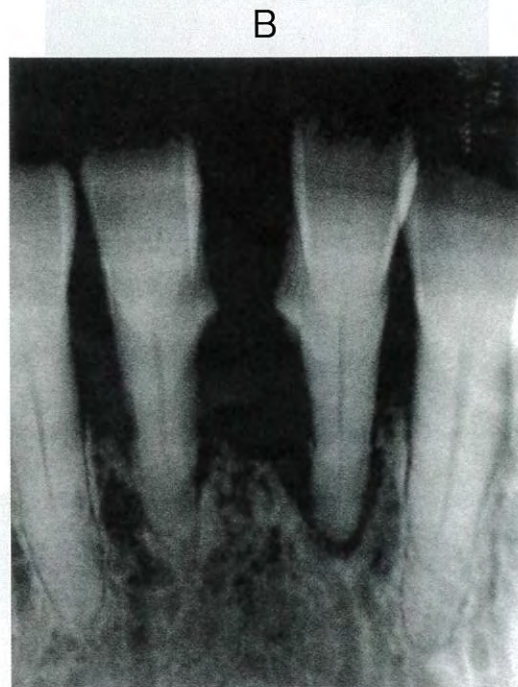
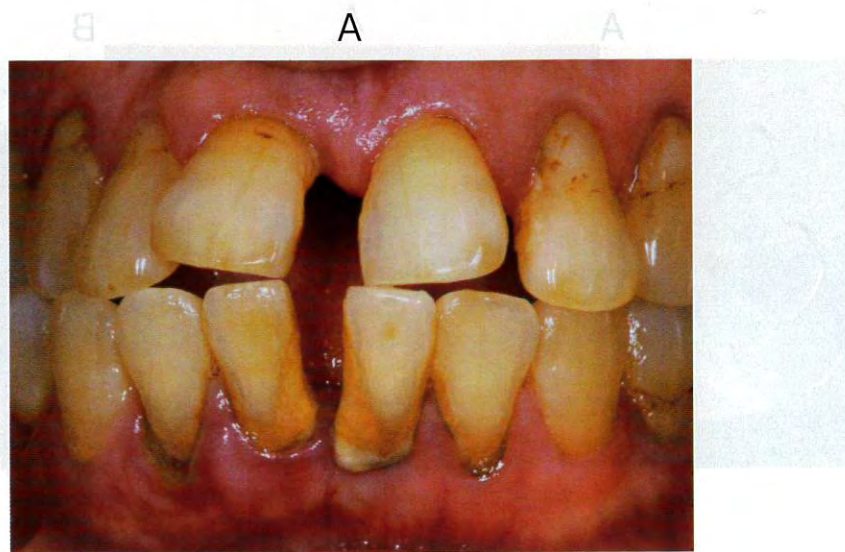
B



No. 13 写真 (問題 62)



No. 14 写真 (問題 65、66)



No. 15 写真 (問題 67)



No. 16 写真 (問題 74)



No. 17 写真 (問題 79)



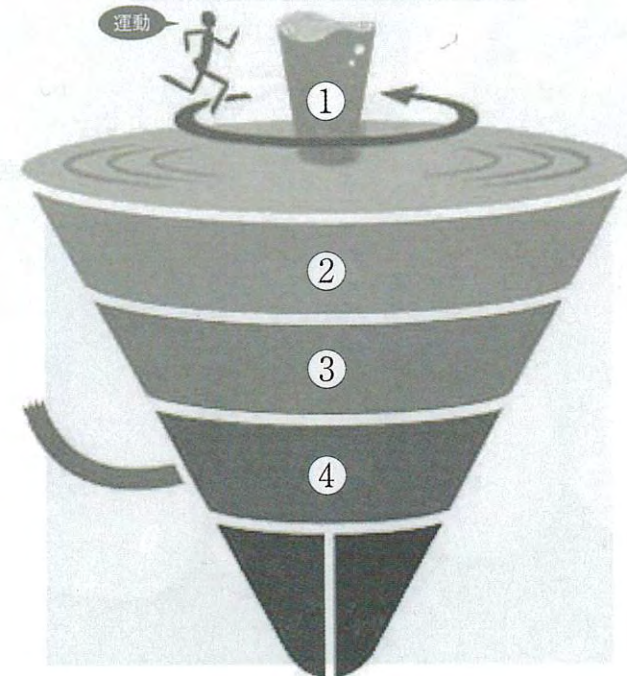
No. 18 写真 (問題 80)



(80 空間) No. 19 写真 (問題 81)



No. 20 図 (問題 89)



No. 21 写真 (問題 92)



No. 22 写真 (問題 98)

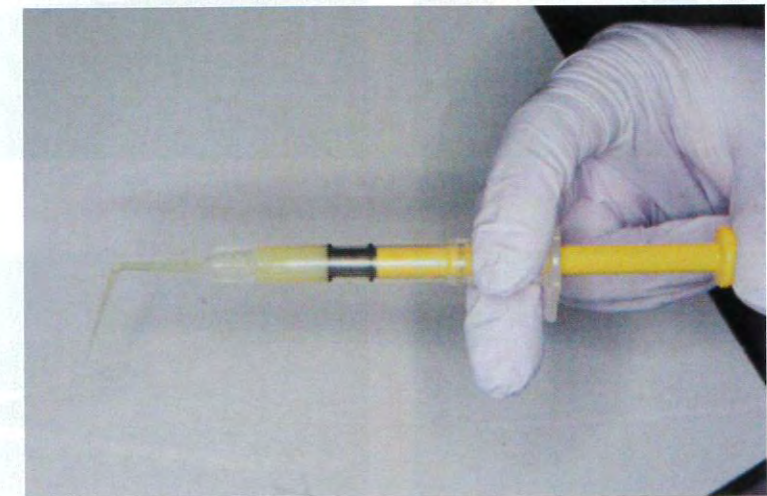


No. 23 写真 (問題 100)

A



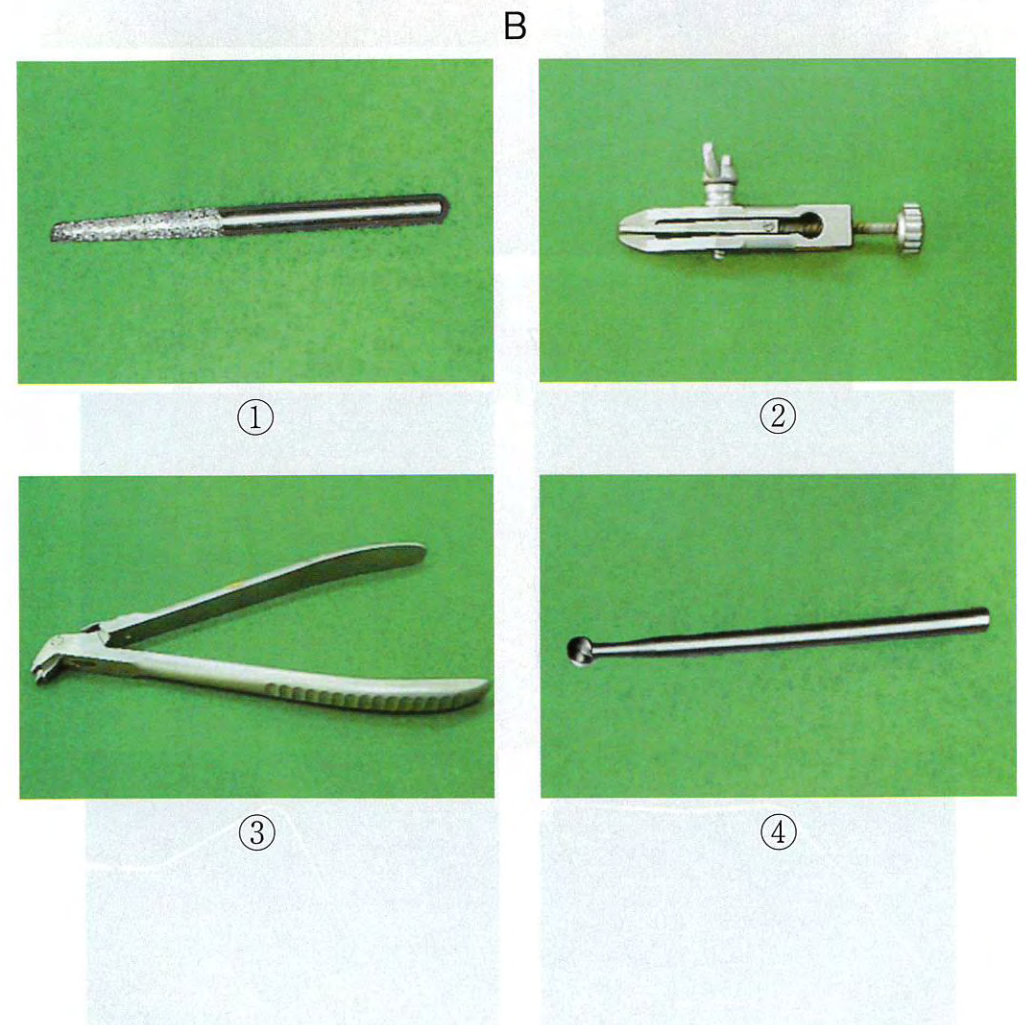
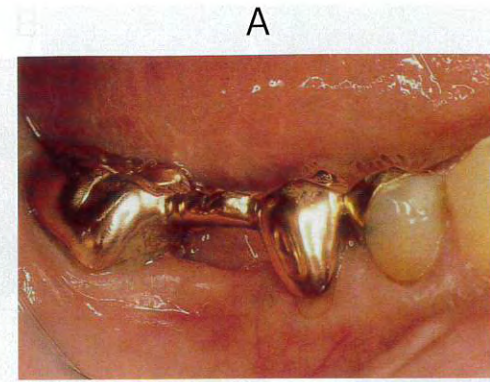
B



No. 24 写真 (問題 101)



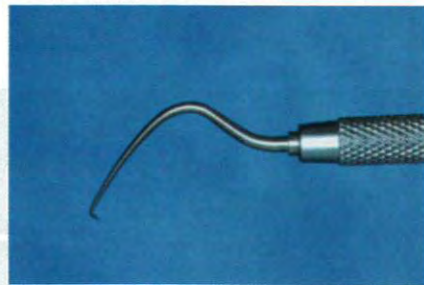
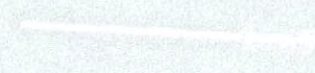
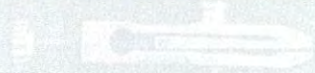
No. 25 写真 (問題 102)



A



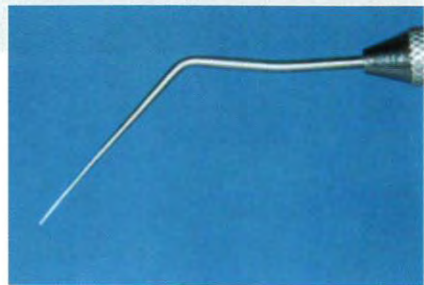
B



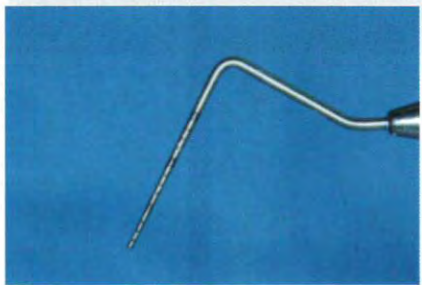
①



②



③



④

